

現 行	改 訂	内容など
<p>における工場製作工のいずれかに着手することをいう。</p> <p>34. 工事とは、本体工事及び仮設工事、またはそれらの一部をいう。</p> <p>35. 本体工事とは、設計図書に従って、工事目的物を施工するための工事をいう。</p> <p>36. 仮設工事とは、各種の仮工事であって、工事の施工及び完成のために必要とされるものをいう。</p> <p>37. 現場とは、工事を施行する場所及び工事の施工に必要な場所及び設計図書で明確に指定される場所をいう。</p> <p>38. S Iとは、国際単位系をいう。</p> <p>39. J I Sとは、日本工業規格をいう。</p> <p>40. J W W Aとは、日本水道協会をいう。</p> <p>41. W S Pとは、日本水道鋼管協会をいう。</p> <p>42. J D P Aとは、日本ダクタイル鉄管協会をいう。</p> <p>1－3 設計図書の照査等</p> <p>1. 受注者からの要求があり、監督職員が必要と認めた場合、受注者に図面の原図を貸与することができる。ただし共通仕様書、工事施工管理基準及び規格値等、市販されているものについては受注者が備えるものとする。</p> <p>2. 受注者は、施工前及び施工途中において、契約書第18条（条件変更等）第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行い、該当する事実がある場合は、監督職員にその事実が確認できる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。なお、確認できる資料とは、現場の地形図、設計図との対比図、取り合い図、施工図等を含むものとする。また、受注者は監督職員から更に詳細な説明または書面の追加の要求があった場合は従わなければならない。</p> <p>3. 受注者は、契約の目的のために必要とする以外は、契約図書、及びその他の図書を監督職員の承諾なくして第三者に使用させ、または伝達してはならない。</p> <p>1－4 請負代金内訳書及び工程表の提出</p> <p>受注者は、契約書第3条に規定する「請負代金内訳書」及び「工程表」を別に定める様式に基づき作成し、監督職員を経由して発注者に提出しなければならない。</p> <p>1－5 施工計画書</p> <p>1. 受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。受注者は、施工計画書を遵守し工事の施工にあたらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に以下の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、受注者は維持工事等簡易な工事の内容においては監督職員の承諾を得て記載内容の一部を省略することができる。</p> <p>(1) 工事概要</p> <p>(2) 計画工程表</p> <p>(3) 現場組織表</p>	<p>における工場製作工のいずれかに着手することをいう。</p> <p>34. 工事とは、本体工事及び仮設工事、またはそれらの一部をいう。</p> <p>35. 本体工事とは、設計図書に従って、工事目的物を施工するための工事をいう。</p> <p>36. 仮設工事とは、各種の仮工事であって、工事の施工及び完成のために必要とされるものをいう。</p> <p>37. 現場とは、工事を施行する場所及び工事の施工に必要な場所及び設計図書で明確に指定される場所をいう。</p> <p>38. S Iとは、国際単位系をいう。</p> <p>39. J I Sとは、日本工業規格をいう。</p> <p>40. J W W Aとは、日本水道協会をいう。</p> <p>41. W S Pとは、日本水道鋼管協会をいう。</p> <p>42. J D P Aとは、日本ダクタイル鉄管協会をいう。</p> <p>43. P O L I T E CおよびP T Cとは、配水用ポリエチレンパイプシステム協会をいう。</p> <p>1－3 設計図書の照査等</p> <p>1. 受注者からの要求があり、監督職員が必要と認めた場合、受注者に図面の原図を貸与することができる。ただし共通仕様書、工事施工管理基準及び規格値等、市販されているものについては受注者が備えるものとする。</p> <p>2. 受注者は、施工前及び施工途中において、契約書第18条（条件変更等）第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行い、該当する事実がある場合は、監督職員にその事実が確認できる資料を書面により提出し、確認を求めなければならない。なお、確認できる資料とは、現場の地形図、設計図との対比図、取り合い図、施工図等を含むものとする。また、受注者は監督職員から更に詳細な説明または書面の追加の要求があった場合は従わなければならない。</p> <p>3. 受注者は、契約の目的のために必要とする以外は、契約図書、及びその他の図書を監督職員の承諾なくして第三者に使用させ、または伝達してはならない。</p> <p>1－4 請負代金内訳書及び工程表の提出</p> <p>受注者は、契約書第3条に規定する「請負代金内訳書」及び「工程表」を別に定める様式に基づき作成し、監督職員を経由して発注者に提出しなければならない。</p> <p>1－5 施工計画書</p> <p>1. 受注者は、工事着手前に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。受注者は、施工計画書を遵守し工事の施工にあたらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に以下の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、受注者は維持工事等簡易な工事の内容においては監督職員の承諾を得て記載内容の一部を省略することができる。</p> <p>(1) 工事概要</p>	<p>・1章 総則</p> <p>・P.4を改訂</p> <p>・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記</p>

現 行	改 訂	内容など																																																																																																																											
<p style="text-align: right;">（平成31年4月一部改定）</p> <p style="text-align: center;">[標準配管材料規格表]</p> <p>1.ダクタイル鑄鉄管類 1/4</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">名 称</th> <th style="width: 60%;">規 格</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管</td> <td>JWWA G 113 水道用ダクタイル鑄鉄管</td> <td>T形を除く 1種・3種又はPF種管とする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管</td> <td>T形を除く フランジはGF-RFとする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JDPA G1042 NS形ダクタイル鑄鉄管</td> <td>呼び径φ500～φ700</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA G 120 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管</td> <td>呼び径φ75～φ200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA G 121 水道用GX形ダクタイル鑄鉄異形管</td> <td>呼び径φ75～φ200</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JDPA G1049 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管・異形管</td> <td>呼び径φ300・φ400</td> </tr> <tr> <td>接合附属品</td> <td>JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管</td> <td>T形用を除く B/NはSUS304とする フランジ用ガスケットはGF1号とする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA K 156 水道施設用ゴム材料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管の内面</td> <td>JWWA G 112 水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装</td> <td>曲管及び配水支管の直管 原水の場合塗装厚は0.5mm以上とする(曲管)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA A 113 水道用ダクタイル鑄鉄管モルタルライニング</td> <td>導水、送水、配水本管の直管</td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管の外表面</td> <td>JWWA K 139 水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗料</td> <td>工場塗装及び現場切断端面の補修 内面粉体管の端面補修は一液または二液性エポキシ樹脂塗料とする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JDPA Z 2009 ダクタイル鑄鉄管外面特殊塗装</td> <td>露出配管、水中配管等の場合 黒色以外の着色を必要とする場合</td> </tr> <tr> <td>滑材</td> <td>JDPA Z 2002 ダクタイル鑄鉄管継手用滑材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポリエチレンスリーブ</td> <td>JWWA K 158 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄製緊急貯水槽</td> <td>JDPA G 1041 ダクタイル鑄鉄製貯水槽(耐震用・緊急用)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※ 本編の第3章以降については呼び径表示にφを付け足すものとする。</p>	名 称	規 格	備 考	ダクタイル鑄鉄管	JWWA G 113 水道用ダクタイル鑄鉄管	T形を除く 1種・3種又はPF種管とする		JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形を除く フランジはGF-RFとする		JDPA G1042 NS形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ500～φ700		JWWA G 120 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ75～φ200		JWWA G 121 水道用GX形ダクタイル鑄鉄異形管	呼び径φ75～φ200		JDPA G1049 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管・異形管	呼び径φ300・φ400	接合附属品	JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形用を除く B/NはSUS304とする フランジ用ガスケットはGF1号とする		JWWA K 156 水道施設用ゴム材料		ダクタイル鑄鉄管の内面	JWWA G 112 水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装	曲管及び配水支管の直管 原水の場合塗装厚は0.5mm以上とする(曲管)		JWWA A 113 水道用ダクタイル鑄鉄管モルタルライニング	導水、送水、配水本管の直管	ダクタイル鑄鉄管の外表面	JWWA K 139 水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗料	工場塗装及び現場切断端面の補修 内面粉体管の端面補修は一液または二液性エポキシ樹脂塗料とする		JDPA Z 2009 ダクタイル鑄鉄管外面特殊塗装	露出配管、水中配管等の場合 黒色以外の着色を必要とする場合	滑材	JDPA Z 2002 ダクタイル鑄鉄管継手用滑材		ポリエチレンスリーブ	JWWA K 158 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ		ダクタイル鑄鉄製緊急貯水槽	JDPA G 1041 ダクタイル鑄鉄製貯水槽(耐震用・緊急用)		<p style="text-align: right;">（令和4年4月一部改定）</p> <p style="text-align: center;">[標準配管材料規格表]</p> <p>1.水道配水用ポリエチレン管類 1/5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">名 称</th> <th style="width: 60%;">規 格</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道配水用ポリエチレン管</td> <td>JWWA K 144 水道配水用ポリエチレン管</td> <td>呼び径φ50～φ100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA K 145 水道配水用ポリエチレン管継手</td> <td>呼び径φ50～φ100</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PTC K 13 水道配水用ポリエチレン管継手</td> <td>呼び径φ50～φ100 JWWA K 145の規格外のフランジ短管等</td> </tr> <tr> <td>サドル付き分水栓</td> <td>PTC B 20 水道配水用ポリエチレン管サドル付き分水栓</td> <td>本管呼び径φ50～φ100</td> </tr> <tr> <td>メカニカル継手</td> <td>PTC G 30 水道配水用ポリエチレン管メカニカル継手</td> <td>呼び径φ50～φ100</td> </tr> <tr> <td>不連続分岐割T字管</td> <td>PTC G 31 水道配水用ポリエチレン管不連続分岐割T字管</td> <td>本管呼び径φ50～φ100</td> </tr> <tr> <td>補修用バンド</td> <td>PTC G 33 水道配水用ポリエチレン管漏水補修バンド</td> <td>呼び径φ50～φ100</td> </tr> <tr> <td>溶剤浸透防護スリーブ</td> <td>PTC K 20 水道配水用ポリエチレン管用溶剤浸透防護スリーブ</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2.ダクタイル鑄鉄管配水用 2/5</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">名 称</th> <th style="width: 60%;">規 格</th> <th style="width: 30%;">備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管</td> <td>JWWA G 113 水道用ダクタイル鑄鉄管</td> <td>T形を除く 1種・3種又はPF種管とする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管</td> <td>T形を除く フランジはGF-RFとする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JDPA G1042 NS形ダクタイル鑄鉄管</td> <td>呼び径φ500～φ700</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA G 120 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管</td> <td>呼び径φ75～φ400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA G 121 水道用GX形ダクタイル鑄鉄異形管</td> <td>呼び径φ75～φ400</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JDPA G1049 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管・異形管</td> <td>呼び径φ300・φ400</td> </tr> <tr> <td>接合附属品</td> <td>JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管</td> <td>T形用を除く B/NはSUS304とする フランジ用ガスケットはGF1号とする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA K 156 水道施設用ゴム材料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管の内面</td> <td>JWWA G 112 水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装</td> <td>曲管及び配水支管の直管 原水の場合塗装厚は0.5mm以上とする(曲管)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JWWA A 113 水道用ダクタイル鑄鉄管モルタルライニング</td> <td>導水、送水、配水本管の直管</td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管の外表面</td> <td>JWWA K 139 水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗料</td> <td>工場塗装及び現場切断端面の補修 内面粉体管の端面補修は一液または二液性エポキシ樹脂塗料とする</td> </tr> <tr> <td></td> <td>JDPA Z 2009 ダクタイル鑄鉄管外面特殊塗装</td> <td>露出配管、水中配管等の場合 黒色以外の着色を必要とする場合</td> </tr> <tr> <td>滑材</td> <td>JDPA Z 2002 ダクタイル鑄鉄管継手用滑材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポリエチレンスリーブ</td> <td>JWWA K 158 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄製緊急貯水槽</td> <td>JDPA G 1041 ダクタイル鑄鉄製貯水槽(耐震用・緊急用)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※ 本編の第3章以降については呼び径表示にφを付け足すものとする。</p>	名 称	規 格	備 考	水道配水用ポリエチレン管	JWWA K 144 水道配水用ポリエチレン管	呼び径φ50～φ100		JWWA K 145 水道配水用ポリエチレン管継手	呼び径φ50～φ100		PTC K 13 水道配水用ポリエチレン管継手	呼び径φ50～φ100 JWWA K 145の規格外のフランジ短管等	サドル付き分水栓	PTC B 20 水道配水用ポリエチレン管サドル付き分水栓	本管呼び径φ50～φ100	メカニカル継手	PTC G 30 水道配水用ポリエチレン管メカニカル継手	呼び径φ50～φ100	不連続分岐割T字管	PTC G 31 水道配水用ポリエチレン管不連続分岐割T字管	本管呼び径φ50～φ100	補修用バンド	PTC G 33 水道配水用ポリエチレン管漏水補修バンド	呼び径φ50～φ100	溶剤浸透防護スリーブ	PTC K 20 水道配水用ポリエチレン管用溶剤浸透防護スリーブ		名 称	規 格	備 考	ダクタイル鑄鉄管	JWWA G 113 水道用ダクタイル鑄鉄管	T形を除く 1種・3種又はPF種管とする		JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形を除く フランジはGF-RFとする		JDPA G1042 NS形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ500～φ700		JWWA G 120 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ75～φ400		JWWA G 121 水道用GX形ダクタイル鑄鉄異形管	呼び径φ75～φ400		JDPA G1049 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管・異形管	呼び径φ300・φ400	接合附属品	JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形用を除く B/NはSUS304とする フランジ用ガスケットはGF1号とする		JWWA K 156 水道施設用ゴム材料		ダクタイル鑄鉄管の内面	JWWA G 112 水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装	曲管及び配水支管の直管 原水の場合塗装厚は0.5mm以上とする(曲管)		JWWA A 113 水道用ダクタイル鑄鉄管モルタルライニング	導水、送水、配水本管の直管	ダクタイル鑄鉄管の外表面	JWWA K 139 水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗料	工場塗装及び現場切断端面の補修 内面粉体管の端面補修は一液または二液性エポキシ樹脂塗料とする		JDPA Z 2009 ダクタイル鑄鉄管外面特殊塗装	露出配管、水中配管等の場合 黒色以外の着色を必要とする場合	滑材	JDPA Z 2002 ダクタイル鑄鉄管継手用滑材		ポリエチレンスリーブ	JWWA K 158 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ		ダクタイル鑄鉄製緊急貯水槽	JDPA G 1041 ダクタイル鑄鉄製貯水槽(耐震用・緊急用)		<ul style="list-style-type: none"> ・2章 材料 ・P.31から改訂 ・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記
名 称	規 格	備 考																																																																																																																											
ダクタイル鑄鉄管	JWWA G 113 水道用ダクタイル鑄鉄管	T形を除く 1種・3種又はPF種管とする																																																																																																																											
	JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形を除く フランジはGF-RFとする																																																																																																																											
	JDPA G1042 NS形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ500～φ700																																																																																																																											
	JWWA G 120 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ75～φ200																																																																																																																											
	JWWA G 121 水道用GX形ダクタイル鑄鉄異形管	呼び径φ75～φ200																																																																																																																											
	JDPA G1049 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管・異形管	呼び径φ300・φ400																																																																																																																											
接合附属品	JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形用を除く B/NはSUS304とする フランジ用ガスケットはGF1号とする																																																																																																																											
	JWWA K 156 水道施設用ゴム材料																																																																																																																												
ダクタイル鑄鉄管の内面	JWWA G 112 水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装	曲管及び配水支管の直管 原水の場合塗装厚は0.5mm以上とする(曲管)																																																																																																																											
	JWWA A 113 水道用ダクタイル鑄鉄管モルタルライニング	導水、送水、配水本管の直管																																																																																																																											
ダクタイル鑄鉄管の外表面	JWWA K 139 水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗料	工場塗装及び現場切断端面の補修 内面粉体管の端面補修は一液または二液性エポキシ樹脂塗料とする																																																																																																																											
	JDPA Z 2009 ダクタイル鑄鉄管外面特殊塗装	露出配管、水中配管等の場合 黒色以外の着色を必要とする場合																																																																																																																											
滑材	JDPA Z 2002 ダクタイル鑄鉄管継手用滑材																																																																																																																												
ポリエチレンスリーブ	JWWA K 158 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ																																																																																																																												
ダクタイル鑄鉄製緊急貯水槽	JDPA G 1041 ダクタイル鑄鉄製貯水槽(耐震用・緊急用)																																																																																																																												
名 称	規 格	備 考																																																																																																																											
水道配水用ポリエチレン管	JWWA K 144 水道配水用ポリエチレン管	呼び径φ50～φ100																																																																																																																											
	JWWA K 145 水道配水用ポリエチレン管継手	呼び径φ50～φ100																																																																																																																											
	PTC K 13 水道配水用ポリエチレン管継手	呼び径φ50～φ100 JWWA K 145の規格外のフランジ短管等																																																																																																																											
サドル付き分水栓	PTC B 20 水道配水用ポリエチレン管サドル付き分水栓	本管呼び径φ50～φ100																																																																																																																											
メカニカル継手	PTC G 30 水道配水用ポリエチレン管メカニカル継手	呼び径φ50～φ100																																																																																																																											
不連続分岐割T字管	PTC G 31 水道配水用ポリエチレン管不連続分岐割T字管	本管呼び径φ50～φ100																																																																																																																											
補修用バンド	PTC G 33 水道配水用ポリエチレン管漏水補修バンド	呼び径φ50～φ100																																																																																																																											
溶剤浸透防護スリーブ	PTC K 20 水道配水用ポリエチレン管用溶剤浸透防護スリーブ																																																																																																																												
名 称	規 格	備 考																																																																																																																											
ダクタイル鑄鉄管	JWWA G 113 水道用ダクタイル鑄鉄管	T形を除く 1種・3種又はPF種管とする																																																																																																																											
	JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形を除く フランジはGF-RFとする																																																																																																																											
	JDPA G1042 NS形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ500～φ700																																																																																																																											
	JWWA G 120 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管	呼び径φ75～φ400																																																																																																																											
	JWWA G 121 水道用GX形ダクタイル鑄鉄異形管	呼び径φ75～φ400																																																																																																																											
	JDPA G1049 水道用GX形ダクタイル鑄鉄管・異形管	呼び径φ300・φ400																																																																																																																											
接合附属品	JWWA G 114 水道用ダクタイル鑄鉄異形管	T形用を除く B/NはSUS304とする フランジ用ガスケットはGF1号とする																																																																																																																											
	JWWA K 156 水道施設用ゴム材料																																																																																																																												
ダクタイル鑄鉄管の内面	JWWA G 112 水道用ダクタイル鑄鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装	曲管及び配水支管の直管 原水の場合塗装厚は0.5mm以上とする(曲管)																																																																																																																											
	JWWA A 113 水道用ダクタイル鑄鉄管モルタルライニング	導水、送水、配水本管の直管																																																																																																																											
ダクタイル鑄鉄管の外表面	JWWA K 139 水道用ダクタイル鑄鉄管合成樹脂塗料	工場塗装及び現場切断端面の補修 内面粉体管の端面補修は一液または二液性エポキシ樹脂塗料とする																																																																																																																											
	JDPA Z 2009 ダクタイル鑄鉄管外面特殊塗装	露出配管、水中配管等の場合 黒色以外の着色を必要とする場合																																																																																																																											
滑材	JDPA Z 2002 ダクタイル鑄鉄管継手用滑材																																																																																																																												
ポリエチレンスリーブ	JWWA K 158 水道用ダクタイル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ																																																																																																																												
ダクタイル鑄鉄製緊急貯水槽	JDPA G 1041 ダクタイル鑄鉄製貯水槽(耐震用・緊急用)																																																																																																																												

現 行		改 訂		内容など	
2. 鋼管類 2/4		3. 鋼管類 3/5			
名 称	規 格	備 考	名 称	規 格	備 考
鋼管	JWWA G 117 水道用塗覆装鋼管		鋼管	JWWA G 117 水道用塗覆装鋼管	
	JWWA G 118 水道用塗覆装鋼管の異形管			JWWA G 118 水道用塗覆装鋼管の異形管	
	JIS G 3459 配管用ステンレス鋼管			JIS G 3459 配管用ステンレス鋼管	
	JIS G 3468 配管用溶接大径ステンレス鋼管			JIS G 3468 配管用溶接大径ステンレス鋼管	
	WSP065 管端ステンレス鋼付水道用鋼管の指針	管端 SUS 鋼管を工場製作する場合		WSP068 水道用ステンレス鋼管設計・施工指針	現場溶接箇所の内面塗装が不可能な場合
	JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	浄水の場合 0.3mm 原水の場合 0.5mm		JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	浄水の場合 0.3mm 原水の場合 0.5mm
JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法	現場塗装の場合	JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法	現場塗装の場合		
鋼管の内面	JWWA K 151 水道用ポリウレタン被覆方法	PU-I (2mm 厚)とする	鋼管の内面	JWWA K 151 水道用ポリウレタン被覆方法	PU-I (2mm 厚)とする
	JWWA K 153 水道用ジョイントコート	現場溶接部の外面等 プラスチック系 A(チューブ)または B(シート)とする。露出またはコンクリート巻立ての場合タイプ I、土中埋設の場合タイプ IIとする		JWWA K 153 水道用ジョイントコート	現場溶接部の外面等 プラスチック系 A(チューブ)または B(シート)とする。露出またはコンクリート巻立ての場合タイプ I、土中埋設の場合タイプ IIとする
	JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等の場合で、工場による塗装の場合任意の着色を必要とする場合 現場塗装で水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装が困難な場合		JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等の場合で、工場による塗装の場合任意の着色を必要とする場合 現場塗装で水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装が困難な場合
	JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等で、現場塗装の場合		JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等で、現場塗装の場合
	WSP009 水管橋外面塗装基準	露出配管部		WSP009 水管橋外面塗装基準	露出配管部
鋼管の外表面	JWWA K 151 水道用ポリウレタン被覆方法	PU-I (2mm 厚)とする	鋼管の外表面	JWWA K 151 水道用ポリウレタン被覆方法	PU-I (2mm 厚)とする
	JWWA K 153 水道用ジョイントコート	現場溶接部の外面等 プラスチック系 A(チューブ)または B(シート)とする。露出またはコンクリート巻立ての場合タイプ I、土中埋設の場合タイプ IIとする		JWWA K 153 水道用ジョイントコート	現場溶接部の外面等 プラスチック系 A(チューブ)または B(シート)とする。露出またはコンクリート巻立ての場合タイプ I、土中埋設の場合タイプ IIとする
	JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等の場合で、工場による塗装の場合任意の着色を必要とする場合 現場塗装で水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装が困難な場合		JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等の場合で、工場による塗装の場合任意の着色を必要とする場合 現場塗装で水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装が困難な場合
	JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等で、現場塗装の場合		JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法	水中配管等で、現場塗装の場合
3. 弁栓類 3/4		4. 弁栓類 4/5			
名 称	規 格	備 考	名 称	規 格	備 考
仕切弁	JWWA B 120 水道用ソフトシール仕切弁	立形内ねじ式とする φ75～φ300に適用する 排水弁・泥吐弁には使用しない	仕切弁	JWWA B 120 水道用ソフトシール仕切弁	立形内ねじ式とする φ75～φ300に適用する 排水弁・泥吐弁には使用しない
	JWWA B 122 水道用ダクタイル鑄鉄仕切弁	立形内ねじ式とする		JWWA B 122 水道用ダクタイル鑄鉄 (メタルシート) 仕切弁	立形内ねじ式とする
	JWWA B 122 水道用ダクタイル鑄鉄仕切弁	立形内ねじ式とする		PTC B 22 水道配水用ポリエチレン挿し口付ソフトシール仕切弁	立形内ねじ式とする φ50～φ100に適用する
バタフライ弁	JWWA B 138 準拠 充水機能付水道用バタフライ弁	1種 (4.5K) は使用しない φ400～φ1500 (規格制定はゴムシート) JWWA G113, 114, JDDPA G1042 準拠の両受型も使用可	バタフライ弁	JWWA B 138 水道用バタフライ弁	1種 (4.5K) は使用しない φ400～φ1500 (規格制定はゴムシート) JWWA G 113, 114, JDDPA G 1042 準拠の両受型も使用可
	JWWA B 137 水道用急速空気弁	急速空気弁とする。内面粉体 φ75以上は補修弁を併用		JWWA B 137 水道用急速空気弁	急速空気弁とする 内面粉体 φ75以上は補修弁を併用
消火栓 排水栓	JWWA B 103 水道用地下式消火栓	単口 φ75 内面粉体 補修弁を併用 H=280mm 以下 (全閉時最大寸法) 消火栓用自動水抜栓付とする	消火栓 排水栓	JWWA B 103 水道用地下式消火栓	単口 φ75 内面粉体 補修弁を併用 H=280mm 以下 (全閉時最大寸法) 消火栓用自動水抜栓付とする
	JWWA B 126 水道用補修弁	レバー式ボール弁とする 内面粉体		JWWA B 126 水道用補修弁	レバー式ボール弁とする 内面粉体
水道用バルブ のキャップ	JWWA Z 103 水道用バルブのキャップ	キャップはショートの場合右開 50mm、それ以外の場合右開 70mmとする	水道用バルブ のキャップ	JWWA Z 103 水道用バルブのキャップ	キャップはショートの場合右開 50mm、それ以外の場合右開 70mmとする

現 行			改 訂			内容など																						
4. その他 4/4			5. その他 5/5																									
名 称	規 格	備 考	名 称	規 格	備 考																							
蓋・篋・柵	水道用消火栓鉄蓋	仙台市型 配管工事標準図集参照	蓋・篋・柵	水道用消火栓鉄蓋	仙台市型 配管工事標準図集参照																							
	水道用空気弁鉄蓋	仙台市型 配管工事標準図集参照		水道用空気弁鉄蓋	仙台市型 配管工事標準図集参照																							
	JWWA B 110 水道用ねじ式弁篋	C形1号 配管工事標準図集参照		JWWA B 110 水道用ねじ式弁篋	C形1号 配管工事標準図集参照																							
	JWWA K 148 水道用レジンコンクリート製ボックス	円形用1号・2号 配管工事標準図集参照		JWWA K 148 水道用レジンコンクリート製ボックス	円形用1号・2号 配管工事標準図集参照																							
その他	JWWA K 125 水道用黒ワニス		その他	JWWA K 125 水道用黒ワニス																								
	JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法			JWWA K 135 水道用液状エポキシ樹脂塗料塗装方法																								
	JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法			JWWA K 157 水道用無溶剤形エポキシ樹脂塗料塗装方法																								
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td colspan="2">規格表示</td></tr> <tr><td>J I S</td><td>: 日本工業規格</td></tr> <tr><td>J W W A</td><td>: 日本水道協会規格</td></tr> <tr><td>J D P A</td><td>: 日本ダクタイル鉄管協会規格</td></tr> <tr><td>W S P</td><td>: 日本水道鋼管協会規格</td></tr> </table>			規格表示		J I S	: 日本工業規格	J W W A	: 日本水道協会規格	J D P A	: 日本ダクタイル鉄管協会規格	W S P	: 日本水道鋼管協会規格	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td colspan="2">規格表示</td></tr> <tr><td>J I S</td><td>: 日本工業規格</td></tr> <tr><td>J W W A</td><td>: 日本水道協会規格</td></tr> <tr><td>J D P A</td><td>: 日本ダクタイル鉄管協会規格</td></tr> <tr><td>W S P</td><td>: 日本水道鋼管協会規格</td></tr> <tr><td>P T C</td><td>: 配水用ポリエチレンパイプ システム協会規格</td></tr> </table>			規格表示		J I S	: 日本工業規格	J W W A	: 日本水道協会規格	J D P A	: 日本ダクタイル鉄管協会規格	W S P	: 日本水道鋼管協会規格	P T C	: 配水用ポリエチレンパイプ システム協会規格	
規格表示																												
J I S	: 日本工業規格																											
J W W A	: 日本水道協会規格																											
J D P A	: 日本ダクタイル鉄管協会規格																											
W S P	: 日本水道鋼管協会規格																											
規格表示																												
J I S	: 日本工業規格																											
J W W A	: 日本水道協会規格																											
J D P A	: 日本ダクタイル鉄管協会規格																											
W S P	: 日本水道鋼管協会規格																											
P T C	: 配水用ポリエチレンパイプ システム協会規格																											

現 行	改 訂	内容など
<p>第3節 一般材料</p> <p>2-3-1 一般材料の規格 一般材料は、設計図書に品質規格を特に明示した場合を除き、本共通仕様書及び宮城県土木部共通仕様書第2編第2章「土木工事材料」に規定する品質を満たすものを使用するものとする。</p> <p>2-3-2 一般材料の品質の証明 1. 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任において整備、保管するものとする。 2. 受注者は、設計図書により指定された材料については、使用前に見本又は資料を提出しなければならない。 3. 受注者は、設計図書により試験を行うことにしている工事材料について、JISまたは設計図書に示す方法により試験を行わなければならない。</p> <p>2-3-3 一般材料の検査 1. JWWA,JDPA,JIS,WSPの規格に適合する一般材料については監督職員の検査を要しないものとする。ただし、設計図書（特記仕様書等）に明示された一般材料においては監督職員の検査（確認を含む）を受けて合格したものを使用するものとする。 2. 前述1.の監督職員の検査（確認を含む）に合格した一般材料であっても、施工時において変質又は不良品と思われる一般材料は、受注者の費用負担で試験等を行い品質が証明されたものを使用するものとする。</p> <p>2-3-4 目ズリ 目ズリは、以下の規格に適合したものを使用することとする。 (1) 粒径は、概ね0mm以上40mm以下であること。 (2) 細粗適度に混合しているものであること。 (3) 品質は、強硬耐久を有するものであって、ゴミ・粘土・有機物その他の有害物を含まないものであること。</p> <p>2-3-5 改良土 改良土は、建設発生土を原料土とし石灰（生石灰及び消石灰）、石灰系改良材、セメント、セメント系改良材により改良したもので、共通仕様書付則6「埋戻し等に使用する改良土の標準仕様書」の規定に適合するものとする。</p>	<p>第3節 一般材料</p> <p>2-3-1 一般材料の規格 一般材料は、設計図書に品質規格を特に明示した場合を除き、本共通仕様書及び宮城県土木部共通仕様書第2編第2章「土木工事材料」に規定する品質を満たすものを使用するものとする。</p> <p>2-3-2 一般材料の品質の証明 1. 受注者は、工事に使用する材料の品質を証明する資料を受注者の責任において整備、保管するものとする。 2. 受注者は、設計図書により指定された材料については、使用前に見本又は資料を提出しなければならない。 3. 受注者は、設計図書により試験を行うことにしている工事材料について、JISまたは設計図書に示す方法により試験を行わなければならない。</p> <p>2-3-3 一般材料の検査 1. JWWA,JDPA,JIS,WSP,PTCの規格に適合する一般材料については監督職員の検査を要しないものとする。ただし、設計図書（特記仕様書等）に明示された一般材料においては監督職員の検査（確認を含む）を受けて合格したものを使用するものとする。 2. 前述1.の監督職員の検査（確認を含む）に合格した一般材料であっても、施工時において変質又は不良品と思われる一般材料は、受注者の費用負担で試験等を行い品質が証明されたものを使用するものとする。</p> <p>2-3-4 目ズリ 目ズリは、以下の規格に適合したものを使用することとする。 (1) 粒径は、概ね0mm以上40mm以下であること。 (2) 細粗適度に混合しているものであること。 (3) 品質は、強硬耐久を有するものであって、ゴミ・粘土・有機物その他の有害物を含まないものであること。</p> <p>2-3-5 改良土 改良土は、建設発生土を原料土とし石灰（生石灰及び消石灰）、石灰系改良材、セメント、セメント系改良材により改良したもので、共通仕様書付則6「埋戻し等に使用する改良土の標準仕様書」の規定に適合するものとする。</p>	<p>・ P.37を改訂</p>

現 行	改 訂	内容など																																																																																																																																																																		
<p>第4章 配管工事施工 (令和3年4月一部改定)</p> <p>第1節 施工一般</p> <p>4-1-1 適用範囲 この章は、導水管、送水管及び配水管工事等に適用するものとする。</p> <p>4-1-2 施工 施工にあたっては、道路管理者及び所轄警察署の許可基準、許可条件等を遵守するとともに、一般交通の状況及び地域性を十分に考慮しなければならない。</p> <p>4-1-3 水圧試験</p> <p>1. 水圧試験は、設計図書により監督職員立会のもとに行うものとする。 ただし、監督職員の下承を得たうえで、水圧試験を動画撮影し、動画データを監督職員へ提出することで、立会いを省略することができるものとする。なお、動画撮影の内容については仙台市水道局ホームページ（下記 URL 参照）にて公開している「動画撮影による水圧試験実施手順書」を参照すること。 【資料公開ホームページ】 https://www.suidou.city.sendai.jp/nx_image/07-jigyousha/07-324.pdf</p> <p>2. 水圧試験は、下記により行うものとする。なお現場条件等により水圧試験が行い難い場合は、監督職員の承諾を得たうえで放射線透過検査・超音波探傷検査・テストバンドに代えることができる。</p> <p>(1) 試験水圧 試験水圧は、1.0Mpaとする。</p> <p>(2) 水圧測定位置 水圧測定位置は、水圧試験区間の両端のうち標高の低い側とする。</p> <p>(3) 加圧時間 加圧時間は、下表による。</p> <p>[水圧試験加圧時間表] 水圧：1.0Mpa 硬質塩化ビニル管・铸铁管・溶接鋼管</p> <table border="1" data-bbox="129 1066 969 1465"> <thead> <tr> <th>延長 (m) 呼び径</th> <th>~399</th> <th>400 ~699</th> <th>700 ~1299</th> <th>1300 ~1599</th> <th>1600 以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>φ75</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ100</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ150</td><td>(30分以上)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ200</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ250</td><td></td><td>(1時間以上)</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ300</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ400</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ500</td><td></td><td></td><td>(2時間以上)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ600</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ700</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ800</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>(4時間以上)</td></tr> <tr><td>φ900</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ1000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	延長 (m) 呼び径	~399	400 ~699	700 ~1299	1300 ~1599	1600 以上	φ75						φ100						φ150	(30分以上)					φ200						φ250		(1時間以上)				φ300						φ400						φ500			(2時間以上)			φ600						φ700						φ800					(4時間以上)	φ900						φ1000						<p>第4章 配管工事施工 (令和4年4月一部改定)</p> <p>第1節 施工一般</p> <p>4-1-1 適用範囲 この章は、導水管、送水管及び配水管工事等に適用するものとする。</p> <p>4-1-2 施工 施工にあたっては、道路管理者及び所轄警察署の許可基準、許可条件等を遵守するとともに、一般交通の状況及び地域性を十分に考慮しなければならない。</p> <p>4-1-3 水圧試験</p> <p>1. 水圧試験は、設計図書により監督職員立会のもとに、下記により行うものとする なお現場条件等により水圧試験が行い難い場合は、監督職員の承諾を得たうえで放射線透過検査・超音波探傷検査・テストバンドに代えることができる。</p> <p>(1) 試験水圧 試験水圧は、1.0Mpaとする。</p> <p>(2) 水圧測定位置 水圧測定位置は、水圧試験区間の両端のうち標高の低い側とする。</p> <p>(3) 加圧時間 加圧時間は、下表による。</p> <p>[水圧試験加圧時間表] 水圧：1.0Mpa 硬質塩化ビニル管・铸铁管・溶接鋼管</p> <table border="1" data-bbox="1055 948 1697 1394"> <thead> <tr> <th>延長 (m) 呼び径</th> <th>~399</th> <th>400 ~699</th> <th>700 ~1299</th> <th>1300 ~1599</th> <th>1600 以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>φ75</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ100</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ150</td><td>(30分以上)</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ200</td><td></td><td></td><td>(1時間以上)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ300</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ400</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ500</td><td></td><td></td><td>(2時間以上)</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ600</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ700</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ800</td><td></td><td></td><td></td><td>(4時間以上)</td><td></td></tr> <tr><td>φ900</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ1000</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	延長 (m) 呼び径	~399	400 ~699	700 ~1299	1300 ~1599	1600 以上	φ75						φ100						φ150	(30分以上)					φ200			(1時間以上)			φ300						φ400						φ500			(2時間以上)			φ600						φ700						φ800				(4時間以上)		φ900						φ1000						<p>・第4章配管工事施工</p> <p>・P.38から改訂</p> <p>・水道配水管用ポリエチレン管の採用による追記</p>
延長 (m) 呼び径	~399	400 ~699	700 ~1299	1300 ~1599	1600 以上																																																																																																																																																															
φ75																																																																																																																																																																				
φ100																																																																																																																																																																				
φ150	(30分以上)																																																																																																																																																																			
φ200																																																																																																																																																																				
φ250		(1時間以上)																																																																																																																																																																		
φ300																																																																																																																																																																				
φ400																																																																																																																																																																				
φ500			(2時間以上)																																																																																																																																																																	
φ600																																																																																																																																																																				
φ700																																																																																																																																																																				
φ800					(4時間以上)																																																																																																																																																															
φ900																																																																																																																																																																				
φ1000																																																																																																																																																																				
延長 (m) 呼び径	~399	400 ~699	700 ~1299	1300 ~1599	1600 以上																																																																																																																																																															
φ75																																																																																																																																																																				
φ100																																																																																																																																																																				
φ150	(30分以上)																																																																																																																																																																			
φ200			(1時間以上)																																																																																																																																																																	
φ300																																																																																																																																																																				
φ400																																																																																																																																																																				
φ500			(2時間以上)																																																																																																																																																																	
φ600																																																																																																																																																																				
φ700																																																																																																																																																																				
φ800				(4時間以上)																																																																																																																																																																
φ900																																																																																																																																																																				
φ1000																																																																																																																																																																				

現 行	改 訂	内容など
<p>3. 水圧試験において一時的に管末となる部分については、試験中に拔出しによる事故等のないように十分な安全策を講じなければならない。</p> <p>4. 水圧試験が不合格になったときは、直ちにその原因を究明し、改めて試験を行うものとする。</p> <p>5. 水圧試験を行うために取付けた各器具は、試験完了後直ちに取外すものとする。</p> <p>4-1-4 管の洗浄 管内の洗浄に使用する水は上水道水とし、洗浄方法は、ポリビッグ工法によることを原則とする。また、管内を消毒する場合は、「水道維持管理指針」を準用するものとする。</p> <p>4-1-5 管の明示 1. 地下に埋設する管類は、管明示テープ及び管明示シートにより、明示を行わなければならない。</p>	<p>(4) 水道配水用ポリエチレン管における水圧試験 水道配水用ポリエチレン管の施工路線で水圧試験を実施する場合は、管の膨張や収縮の影響による水圧の変動を抑える目的から、1.0MPaの水圧を1時間以上加圧したのち、前項（1）から（3）に従い水圧試験に臨むこととする。 なお、試験前の加圧作業を行った場合でも、管の膨張や収縮が水圧に影響を及ぼすことがあるため、下記のいずれかを満たした場合に、試験に合格したもののみなす。 ○前項（3）に示す加圧時間の間、（1）に示す試験水圧を保持する。 ○前項（3）に示す加圧時間の間に水圧に変動があった場合、水圧の変動が停止するまで中断し、停止した時点から再度（3）に従い、定めた加圧時間の間、水圧を維持することを確認する。ただし、水圧低下時の下限値を0.90MPaとし、これを下回る場合には施工不良等がないか改めて確認することとする。</p> <p>2. 試験用水は、原則として上水道水とする。その取水方法等については、監督職員の指示に従わなければならない。</p> <p>3. 水圧試験において一時的に管末となる部分については、試験中に拔出しによる事故等のないように十分な安全策を講じなければならない。</p> <p>4. 水圧試験が不合格になったときは、直ちにその原因を究明し、改めて試験を行うものとする。</p> <p>5. 水圧試験を行うために取付けた各器具は、試験完了後直ちに取外すものとする。</p> <p>4-1-4 管の洗浄 呼び径φ300以下の管内の洗浄に使用する水は上水道水とし、洗浄方法は、ポリビッグ工法によることを原則とする。ただし、呼び径φ50以下はこの限りではなく、連絡工事時等の給水開始前に適量の水を放出し十分な管内流速(概ね0.4m/s以上)をつけて洗浄することで、これに代えることができることとし、洗浄方法については監督職員との協議により決定するものとする。また、管内を消毒する場合は、「水道維持管理指針」を準用するものとする。 また、呼び径φ400以上の管内の洗浄方法については、監督職員と協議の上決定することとする。</p> <p>4-1-5 管の明示 1. 地下に埋設する管類は、管明示テープ及び管明示シートにより、明示を行わなければならない。</p>	

内容など	改訂	現行
<p>・P41を改訂</p>	<p>舗装構成と管明シートの位置 設置条件：路面下500までの路盤直下又は路盤中、ただし管上300以上</p> <p>○350以下の場合を区別したものであり、6400以上は2段、さらに6500以上は上段が2列となる</p> <p>4-1-5参考図(1)</p> <p>車道</p> <p>※φ300以下の配水支管の標準土被りは800mmであるが、D舗装の場合には200mmである。また、潜水・送水・配水本管の場合にはφ300以下では土被りは1200以上であることを。</p> <p>D舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 10C 高さ50 1.0 高さ50 1.0 RC-40 K30 改良土H=10まで</p> <p>C舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-43 330 改良土H=10まで</p> <p>B舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 360 改良土H=0-40(2列) 改良土H=100まで</p> <p>A舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 360 改良土H=0-20 改良土H=100まで</p> <p>L舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 240 改良土H=0-40 改良土H=50 管上100まで</p> <p>簡易舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 200 改良土H=0-20 管上100まで</p> <p>砂利道 厚さ100 配筋 N 100 厚さ100 2.0 改良土H=0-50 改良土H=100まで</p> <p>（注）埋戻材料は、設計図書での指定による</p>	<p>舗装構成と管明シートの位置 設置条件：路面下500までの路盤直下又は路盤中、ただし管上300以上</p> <p>○350以下の場合を図示したものであり、φ400以上は2段、さらにφ800以上は上段が2列となる</p> <p>4-1-5参考図(1)</p> <p>車道</p> <p>※φ300以下の配水支管の標準土被りは800mmであるが、D舗装の場合には200mmである。また、潜水・送水・配水本管の場合にはφ300以下では土被りは1200以上であることを。</p> <p>D舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 10C 高さ50 1.0 高さ50 1.0 RC-40 K30 改良土H=10まで</p> <p>C舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 320 改良土H=10 200</p> <p>B舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 360 改良土H=0-20 管上100まで</p> <p>A舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 360 改良土H=0-20 管上100まで</p> <p>L舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 240 改良土H=0-40 40</p> <p>簡易舗装 厚さ50 配筋 N 50 厚さ50 1.0 厚さ50 1.0 RC-40 200 改良土H=0-20 管上100まで</p> <p>砂利道 厚さ100 配筋 N 100 厚さ100 2.0 改良土H=0-20 管上100まで</p> <p>（注）埋戻材料は、設計図書での指定による</p>

内容など

・P.42を改訂

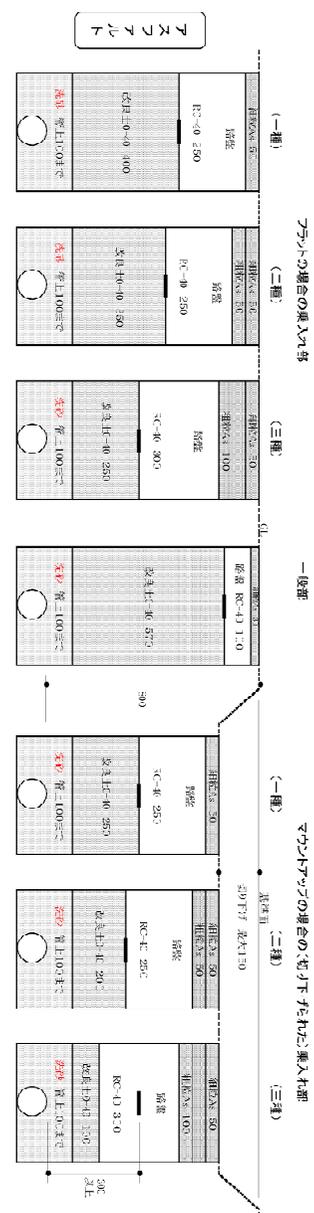
鋪装構成と管明示シートの位置

設置条件：路面下500mmまでの路盤直下又は路盤中、ただし管上300以上
 の530以下の場合を図示したものであり、φ400以上は図、φ300にφ500以上は図が別添

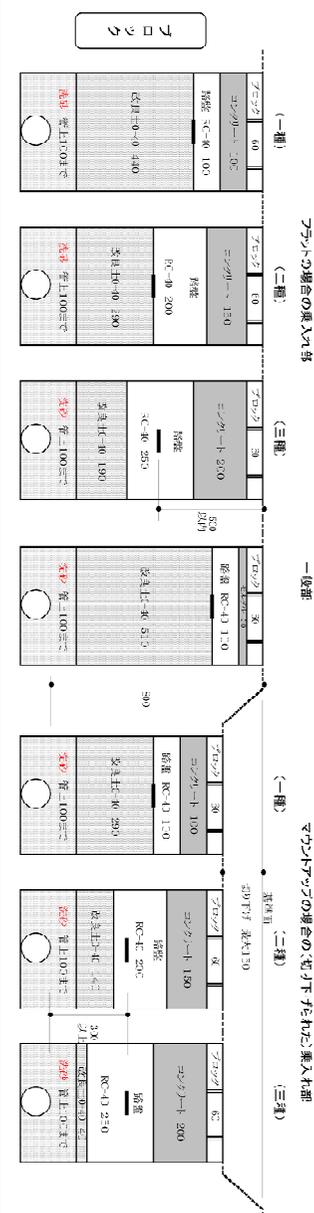
4-1-5参考図(2)

歩道

※φ100以下の配水管の標準土層厚は800mmである。埋水・透水・配水配管の場合は、300以下では土層物は1200以上とする。管上100以下の歩道では、一般部で規定の土層厚を確保するのとし、乗入れ部は管上100以下は一般部と同様に土層を確保した方が好ましい。



注：埋戻材料は、設計図書での指定による



現行

改訂

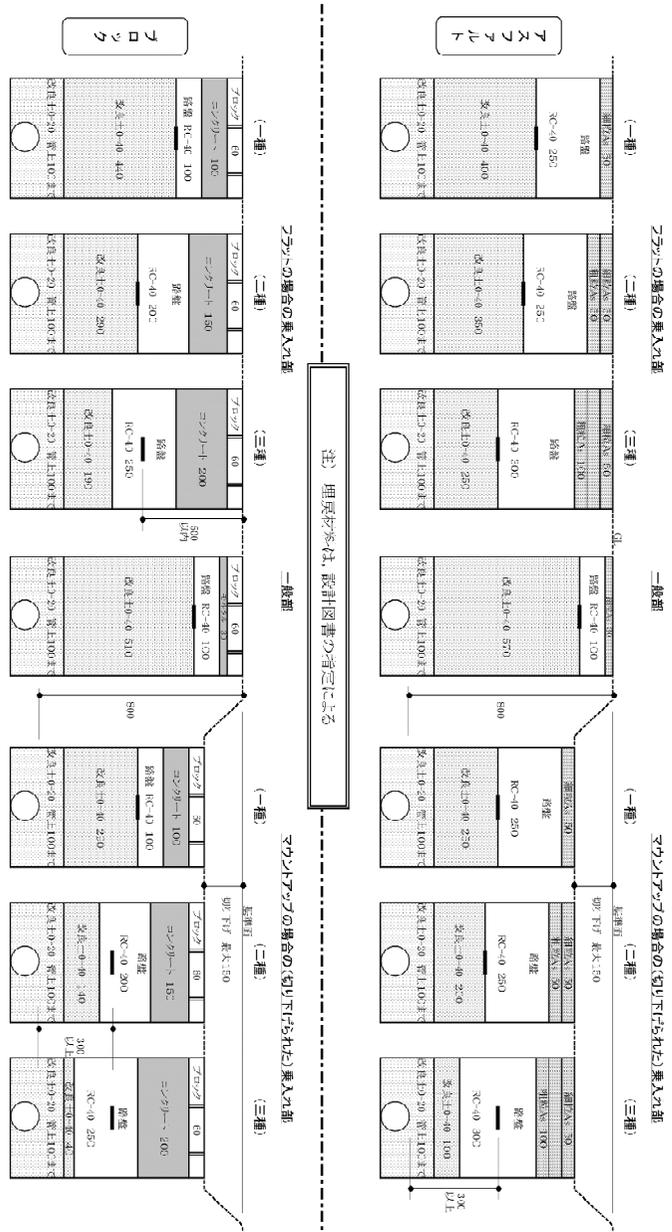
鋪装構成と管明示シートの位置

設置条件：路面下500mmまでの路盤直下又は路盤中、ただし管上300以上
 の530以下の場合を図示したものであり、φ400以上は図、φ300にφ500以上は図が別添

4-1-5参考図(2)

歩道

※φ330以下の配水管の標準土層厚は800mmである。埋水・透水・配水配管の場合は、φ330以下では土層物は1200以上とする。管上100以下の歩道では、一般部で規定の土層厚を確保するのとし、乗入れ部は管上100以下は一般部と同様に土層を確保した方が好ましい。



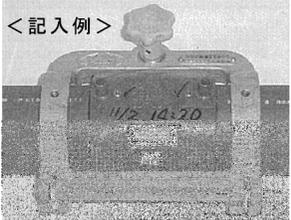
注：埋戻材料は、設計図書での指定による

現 行	改 訂	内容など						
	<p>4-1-7 溶剤浸透防護スリーブ被覆工</p> <p>水道配水用ポリエチレン管並びに水道配水用ポリエチレン管の弁栓類を埋設する場合、下記により溶剤浸透防護スリーブ被覆を行わなければならない。</p> <p>(1) 材料</p> <p>溶剤浸透防護スリーブの材質については、第2章に添付の「標準配管材料規格表」による。</p> <p>また、溶剤浸透防護スリーブの固定用テープは第4章第1節4-1-5第2項(1)材料に規定する管明示テープと同じものを用いること。</p> <table border="1" data-bbox="1070 459 1854 560"> <thead> <tr> <th>管の用途</th> <th>固定用テープの必要表示事項</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配水管</td> <td>仙台市水道管 年号（西暦表示）</td> <td>管明示テープに同じ</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 運搬及び保管</p> <p>a 溶剤浸透防護スリーブの運搬は、折りたたみ、ダンボール箱等に入れ損傷しないよう注意して行うこと。</p> <p>b 溶剤浸透防護スリーブは、直射日光を避けて保管すること。</p> <p>(3) 工事の施工</p> <p>a 管に溶剤浸透防護スリーブを被覆する方法は、溶剤浸透防護スリーブを管に被せ、管の外面にきっちりと巻きつけるため、余分のスリーブを折りたたみ、スリーブ両端を固定用テープで固定し、外面に添わせて固定用テープで1m間隔に巻くものとする。また、既設管仕切弁、分岐部等で溶剤浸透防護スリーブを被せることの出来ないものについては、溶剤浸透防護スリーブを切り開いて施工すること。なお、継ぎ手部においては、被覆時にボルト突起物等に十分注意して施工すること。</p> <p>b 溶剤浸透防護スリーブの合せ継ぎ目は、少なくとも30cm以上重ねること。埋戻し時には、土の偏重等により傷がつきやすいため、丁寧に埋戻さなければならない。</p> <p>c 管に溶剤浸透防護スリーブを固定する場合、表示部分が管頂にくるよう折り曲げて密着させること。</p> <p>4-1-8 ロケーティングワイヤー設置工</p> <p>ロケーティングワイヤーについては設置しないことを標準とする。</p> <p>水道配水用ポリエチレン管等の非金属管施工に際して、監督職員との協議等により、ロケーティングワイヤーを設置する場合は、POLITEC発行の「水道配水用ポリエチレン管及び継手 維持管理マニュアル」に準じ、施工すること。</p>	管の用途	固定用テープの必要表示事項	備 考	配水管	仙台市水道管 年号（西暦表示）	管明示テープに同じ	<p>・ P.44を改訂</p>
管の用途	固定用テープの必要表示事項	備 考						
配水管	仙台市水道管 年号（西暦表示）	管明示テープに同じ						

現 行	改 訂	内容など
<p>第2節 管路掘削工</p> <p>4-2-1 試掘調査 管布設に先立ち必要に応じて試験掘を行い、地下埋設物その他障害物が確認された場合は、監督職員に報告し、その指示を受けるものとする。</p> <p>試掘工の標準掘削断面（参考）を下図に示す。</p> <div data-bbox="324 438 638 470" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">試掘工 標準断面図(参考図)</div> <div data-bbox="129 502 952 790"> </div> <p>4-2-2 埋設物の保護</p> <ol style="list-style-type: none"> 掘削中に予期しない埋設物が認められたときは、監督職員に報告しその指示を受けるものとする。 埋設物の防護は、関係機関と十分協議し、「道路等の地下占用施設の防護に関する協定書」に基づき、適切な防護を施すものとする。 <p>4-2-3 管基礎工</p> <p>管基礎工は、設計図書に基づき施工するものとする。直置きの場合は、不陸を均して平坦に仕上げ、埋設管の全延長が均等に定着できるよう施工するものとする。</p> <p>4-2-4 土留工</p> <p>土留工の施工にあたっては、下記に留意し施工するものとする。</p> <p>(1) 設置</p> <ol style="list-style-type: none"> 土留工の設置にあたっては、設計図書によるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱を遵守すること。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。 掘削深さが 1.5m を越える場合 <ul style="list-style-type: none"> 土質に見合った安定勾配で掘削することができる場合を除き、土留工を管布設工事延長について設置する。 周辺地盤の地下水位が高い場合は、適切な土留工法を選択する。 掘削深さ 1.5m 以内の場合 	<p>第2節 管路掘削工</p> <p>4-2-1 試掘調査 管布設に先立ち必要に応じて試験掘を行い、地下埋設物その他障害物が確認された場合は、監督職員に報告し、その指示を受けるものとする。</p> <p>試掘工の標準掘削断面（参考）を下図に示す。</p> <div data-bbox="1198 438 1512 470" style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">試掘工 標準断面図(参考図)</div> <div data-bbox="1008 502 1836 790"> </div> <p>4-2-2 埋設物の保護</p> <ol style="list-style-type: none"> 掘削中に予期しない埋設物が認められたときは、監督職員に報告しその指示を受けるものとする。 埋設物の防護は、関係機関と十分協議し、「道路等の地下占用施設の防護に関する協定書」に基づき、適切な防護を施すものとする。 <p>4-2-3 管基礎工</p> <p>管基礎工は、設計図書に基づき施工するものとする。直置きの場合は、不陸を均して平坦に仕上げ、埋設管の全延長が均等に定着できるよう施工するものとする。 <u>なお、試掘等により軟弱地盤や岩盤など設計図書と地盤が異なることが判明した場合は、管基礎工の必要性について監督職員の指示を受けるものとする。</u></p> <p>4-2-4 土留工</p> <p>土留工の施工にあたっては、下記に留意し施工するものとする。</p> <p>(1) 設置</p> <ol style="list-style-type: none"> 土留工の設置にあたっては、設計図書によるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱を遵守すること。なお、これにより難しい場合は、監督職員と協議すること。 掘削深さが 1.5m を越える場合 <ul style="list-style-type: none"> 土質に見合った安定勾配で掘削することができる場合を除き、土留工を管布設工事延長について設置する。 	<p>・第2節 管路掘削工</p> <p>・P.45を改訂</p>

現 行	改 訂	内容など								
<p style="text-align: right;">（令和3年4月一部改定）</p> <p>第3節 管布設工</p> <p>4-3-1 配管技能者</p> <ol style="list-style-type: none"> ダクタイトル鋳鉄管の配管工事に従事する技能者は、（公社）日本水道協会配水管技能登録者（耐震）でなければならない。 口径500mm以上のダクタイトル鋳鉄管の配管工事に従事する技能者は、（公社）日本水道協会配水管技能登録者（大口徑）でなければならない。 受注者は、配管工事に従事する技能者の資格証明書の写しを添付した技能者届を監督職員に提出しなければならない。 <p>4-3-2 管、弁類の取扱い</p> <p>管、弁類の降下（吊下し、配列及び据え付け）等による管、弁類の取扱いについては、管体及び外塗装に損傷を与えないよう十分注意するとともに、その降下方法は現場に適合した方法で行うものとする。</p> <p>4-3-3 管の据付け</p> <p>管の据付けにあたっては、埋設管の安定を保持するために十分な基礎工を施したのち、次の各号に基づいて施工するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 管の据え付けにあたっては、十分に内部を清掃し、管表示文字を上向きにしてとおりよく管を据付けるものとする。 現場の状況により、管路を曲げる必要が生じた場合は、下記表の角度及び偏位を超えないように行わなければならない。 	<p style="text-align: right;">（令和4年4月一部改定）</p> <p>第3節 管布設工</p> <p>4-3-1 配管技能者</p> <ol style="list-style-type: none"> 水道配水用ポリエチレン管の配管工事に従事する技能者は、POLITEC主催の水道配水用ポリエチレン管・継手施工技術講習会（旧水道用ポリエチレンパイプシステム研究会および旧配水用ポリエチレン管協会主催の講習会を含む）を修了した者でなければならない。 ダクタイトル鋳鉄管の配管工事に従事する技能者は、（公社）日本水道協会配水管技能登録者（耐震）でなければならない。 口径500mm以上のダクタイトル鋳鉄管の配管工事に従事する技能者は、（公社）日本水道協会配水管技能登録者（大口徑）でなければならない。 受注者は、配管工事に従事する技能者の資格証明書の写しを添付した技能者届を監督職員に提出しなければならない。 <p>4-3-2 管、弁類の取扱い</p> <p>管、弁類の降下（吊下し、配列及び据え付け）等による管、弁類の取扱いについては、管体及び外塗装に損傷を与えないよう十分注意するとともに、その降下方法は現場に適合した方法で行うものとする。</p> <p>4-3-3 管の据付け</p> <p>管の据付けにあたっては、埋設管の安定を保持するために十分な基礎工を施したのち、次の各号に基づいて施工するものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 管の据え付けにあたっては、十分に内部を清掃し、管表示文字を上向きにしてとおりよく管を据付けるものとする。 現場の状況により、管路を曲げる必要が生じた場合は、次表の曲げ半径、角度及び偏位を超えないように行わなければならない。 <p style="text-align: center;">「許容曲げ半径表」水道配水用ポリエチレン管</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>最小曲げ半径（m）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ50</td> <td>5.0</td> </tr> <tr> <td>φ75</td> <td>7.0</td> </tr> <tr> <td>φ100</td> <td>9.5</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径	最小曲げ半径（m）	φ50	5.0	φ75	7.0	φ100	9.5	<p>・管布設工</p> <p>・P.47から改訂</p>
呼び径	最小曲げ半径（m）									
φ50	5.0									
φ75	7.0									
φ100	9.5									

現 行	改 訂	内容など																																																																																																																																																																																																											
<p>[許容曲げ角度表及び許容偏位表] K形</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径</th> <th colspan="3">K形</th> </tr> <tr> <th>曲げ 角度</th> <th colspan="2">直管1本当り 許容偏位 (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>φ75</td><td>5°00'</td><td>管長4m</td><td>35</td></tr> <tr><td>φ100</td><td>5°00'</td><td>〃</td><td>35</td></tr> <tr><td>φ150</td><td>5°00'</td><td>管長5m</td><td>44</td></tr> <tr><td>φ200</td><td>5°00'</td><td>〃</td><td>44</td></tr> <tr><td>φ250</td><td>4°10'</td><td>〃</td><td>36</td></tr> <tr><td>φ300</td><td>5°00'</td><td>管長6m</td><td>52</td></tr> <tr><td>φ400</td><td>4°10'</td><td>〃</td><td>43</td></tr> <tr><td>φ500</td><td>3°20'</td><td>〃</td><td>35</td></tr> <tr><td>φ600</td><td>2°50'</td><td>〃</td><td>29</td></tr> <tr><td>φ700</td><td>2°30'</td><td>〃</td><td>26</td></tr> </tbody> </table> <p>[許容曲げ角度表及び許容偏位表] NS形, GX形</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径</th> <th colspan="2">NS形</th> <th colspan="2">GX形</th> </tr> <tr> <th>曲げ 角度</th> <th>直管1本当り 許容偏位 (cm)</th> <th>曲げ 角度</th> <th>直管1本当り 許容偏位 (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>φ75</td><td>4°00'</td><td>管長4m 28</td><td>4°00'</td><td>管長4m 28</td></tr> <tr><td>φ100</td><td>4°00'</td><td>〃 28</td><td>4°00'</td><td>〃 28</td></tr> <tr><td>φ150</td><td>4°00'</td><td>管長5m 35</td><td>4°00'</td><td>管長5m 35</td></tr> <tr><td>φ200</td><td>4°00'</td><td>〃 35</td><td>4°00'</td><td>〃 35</td></tr> <tr><td>φ250</td><td>4°00'</td><td>〃 35</td><td>4°00'</td><td>〃 35</td></tr> <tr><td>φ300</td><td>3°00'</td><td>管長6m 31</td><td>4°00'</td><td>管長6m 42</td></tr> <tr><td>φ400</td><td>3°00'</td><td>〃 31</td><td>4°00'</td><td>〃 42</td></tr> <tr><td>φ500</td><td>3°20'</td><td>〃 35</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ600</td><td>2°50'</td><td>〃 29</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ700</td><td>2°30'</td><td>〃 26</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>4-3-4 管の切断</p> <p>1. 鋳鉄管の切断は以下により行うこと。</p> <p>(1) 挿し口加工を行う場合は、パイプ切削切断機を用いること。やむを得ずエンジンカッターを用いる場合は、ダイヤモンドブレードを用いること。撤去管を切断する場合は、レジノイド刃のエンジンカッターも可とする。</p>	呼び径	K形			曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)		φ75	5°00'	管長4m	35	φ100	5°00'	〃	35	φ150	5°00'	管長5m	44	φ200	5°00'	〃	44	φ250	4°10'	〃	36	φ300	5°00'	管長6m	52	φ400	4°10'	〃	43	φ500	3°20'	〃	35	φ600	2°50'	〃	29	φ700	2°30'	〃	26	呼び径	NS形		GX形		曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)	φ75	4°00'	管長4m 28	4°00'	管長4m 28	φ100	4°00'	〃 28	4°00'	〃 28	φ150	4°00'	管長5m 35	4°00'	管長5m 35	φ200	4°00'	〃 35	4°00'	〃 35	φ250	4°00'	〃 35	4°00'	〃 35	φ300	3°00'	管長6m 31	4°00'	管長6m 42	φ400	3°00'	〃 31	4°00'	〃 42	φ500	3°20'	〃 35			φ600	2°50'	〃 29			φ700	2°30'	〃 26			<p>[許容曲げ角度表及び許容偏位表] K形</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径</th> <th colspan="3">K形</th> </tr> <tr> <th>曲げ 角度</th> <th colspan="2">直管1本当り 許容偏位 (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>φ75</td><td>5°00'</td><td>管長4m</td><td>35</td></tr> <tr><td>φ100</td><td>5°00'</td><td>〃</td><td>35</td></tr> <tr><td>φ150</td><td>5°00'</td><td>管長5m</td><td>44</td></tr> <tr><td>φ200</td><td>5°00'</td><td>〃</td><td>44</td></tr> <tr><td>φ300</td><td>5°00'</td><td>管長6m</td><td>52</td></tr> <tr><td>φ400</td><td>4°10'</td><td>〃</td><td>43</td></tr> <tr><td>φ500</td><td>3°20'</td><td>〃</td><td>35</td></tr> <tr><td>φ600</td><td>2°50'</td><td>〃</td><td>29</td></tr> <tr><td>φ700</td><td>2°30'</td><td>〃</td><td>26</td></tr> </tbody> </table> <p>[許容曲げ角度表及び許容偏位表] NS形, GX形</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">呼び径</th> <th colspan="2">NS形</th> <th colspan="2">GX形</th> </tr> <tr> <th>曲げ 角度</th> <th>直管1本当り 許容偏位 (cm)</th> <th>曲げ 角度</th> <th>直管1本当り 許容偏位 (cm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>φ75</td><td>4°00'</td><td>管長4m 28</td><td>4°00'</td><td>管長4m 28</td></tr> <tr><td>φ100</td><td>4°00'</td><td>〃 28</td><td>4°00'</td><td>〃 28</td></tr> <tr><td>φ150</td><td>4°00'</td><td>管長5m 35</td><td>4°00'</td><td>管長5m 35</td></tr> <tr><td>φ200</td><td>4°00'</td><td>〃 35</td><td>4°00'</td><td>〃 35</td></tr> <tr><td>φ300</td><td>3°00'</td><td>管長6m 31</td><td>4°00'</td><td>管長6m 42</td></tr> <tr><td>φ400</td><td>3°00'</td><td>〃 31</td><td>4°00'</td><td>管長6m 42</td></tr> <tr><td>φ500</td><td>3°20'</td><td>〃 35</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ600</td><td>2°50'</td><td>〃 29</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>φ700</td><td>2°30'</td><td>〃 26</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>4-3-4 管の切断</p> <p>1. 水道配水用ポリエチレン管の切断は以下により行うこと。</p> <p>(1) ポリエチレン管用のパイプカッターを用いて切断すること。</p> <p>(2) 切管の最少長さは1.0mを原則とし、これによらない場合は、監督職員の承諾を得るものとする。なお、異形管は切断してはならない。</p> <p>2. 鋳鉄管の切断は以下により行うこと。</p> <p>(1) 挿し口加工を行う場合は、パイプ切削切断機を用いること。やむを得ずエンジンカッターを用いる場合は、ダイヤモンドブレードを用いること。撤去管を切断する場合は、レジノイド刃のエンジンカッターも可とする。</p>	呼び径	K形			曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)		φ75	5°00'	管長4m	35	φ100	5°00'	〃	35	φ150	5°00'	管長5m	44	φ200	5°00'	〃	44	φ300	5°00'	管長6m	52	φ400	4°10'	〃	43	φ500	3°20'	〃	35	φ600	2°50'	〃	29	φ700	2°30'	〃	26	呼び径	NS形		GX形		曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)	φ75	4°00'	管長4m 28	4°00'	管長4m 28	φ100	4°00'	〃 28	4°00'	〃 28	φ150	4°00'	管長5m 35	4°00'	管長5m 35	φ200	4°00'	〃 35	4°00'	〃 35	φ300	3°00'	管長6m 31	4°00'	管長6m 42	φ400	3°00'	〃 31	4°00'	管長6m 42	φ500	3°20'	〃 35			φ600	2°50'	〃 29			φ700	2°30'	〃 26			
呼び径		K形																																																																																																																																																																																																											
	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)																																																																																																																																																																																																											
φ75	5°00'	管長4m	35																																																																																																																																																																																																										
φ100	5°00'	〃	35																																																																																																																																																																																																										
φ150	5°00'	管長5m	44																																																																																																																																																																																																										
φ200	5°00'	〃	44																																																																																																																																																																																																										
φ250	4°10'	〃	36																																																																																																																																																																																																										
φ300	5°00'	管長6m	52																																																																																																																																																																																																										
φ400	4°10'	〃	43																																																																																																																																																																																																										
φ500	3°20'	〃	35																																																																																																																																																																																																										
φ600	2°50'	〃	29																																																																																																																																																																																																										
φ700	2°30'	〃	26																																																																																																																																																																																																										
呼び径	NS形		GX形																																																																																																																																																																																																										
	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)																																																																																																																																																																																																									
φ75	4°00'	管長4m 28	4°00'	管長4m 28																																																																																																																																																																																																									
φ100	4°00'	〃 28	4°00'	〃 28																																																																																																																																																																																																									
φ150	4°00'	管長5m 35	4°00'	管長5m 35																																																																																																																																																																																																									
φ200	4°00'	〃 35	4°00'	〃 35																																																																																																																																																																																																									
φ250	4°00'	〃 35	4°00'	〃 35																																																																																																																																																																																																									
φ300	3°00'	管長6m 31	4°00'	管長6m 42																																																																																																																																																																																																									
φ400	3°00'	〃 31	4°00'	〃 42																																																																																																																																																																																																									
φ500	3°20'	〃 35																																																																																																																																																																																																											
φ600	2°50'	〃 29																																																																																																																																																																																																											
φ700	2°30'	〃 26																																																																																																																																																																																																											
呼び径	K形																																																																																																																																																																																																												
	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)																																																																																																																																																																																																											
φ75	5°00'	管長4m	35																																																																																																																																																																																																										
φ100	5°00'	〃	35																																																																																																																																																																																																										
φ150	5°00'	管長5m	44																																																																																																																																																																																																										
φ200	5°00'	〃	44																																																																																																																																																																																																										
φ300	5°00'	管長6m	52																																																																																																																																																																																																										
φ400	4°10'	〃	43																																																																																																																																																																																																										
φ500	3°20'	〃	35																																																																																																																																																																																																										
φ600	2°50'	〃	29																																																																																																																																																																																																										
φ700	2°30'	〃	26																																																																																																																																																																																																										
呼び径	NS形		GX形																																																																																																																																																																																																										
	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)	曲げ 角度	直管1本当り 許容偏位 (cm)																																																																																																																																																																																																									
φ75	4°00'	管長4m 28	4°00'	管長4m 28																																																																																																																																																																																																									
φ100	4°00'	〃 28	4°00'	〃 28																																																																																																																																																																																																									
φ150	4°00'	管長5m 35	4°00'	管長5m 35																																																																																																																																																																																																									
φ200	4°00'	〃 35	4°00'	〃 35																																																																																																																																																																																																									
φ300	3°00'	管長6m 31	4°00'	管長6m 42																																																																																																																																																																																																									
φ400	3°00'	〃 31	4°00'	管長6m 42																																																																																																																																																																																																									
φ500	3°20'	〃 35																																																																																																																																																																																																											
φ600	2°50'	〃 29																																																																																																																																																																																																											
φ700	2°30'	〃 26																																																																																																																																																																																																											

現 行	改 訂	内容など								
	<p>第4節 水道配水用ポリエチレン管の接合 (令和4年4月追記)</p> <p>4-4-1 一般</p> <p>(1) 水道配水用ポリエチレン管の接合は、融着によるFF（エレクトロフュージョン）接合による。なお、現場状況によりEF接合が困難な場合、監督職員と協議しメカニカル接合とすることができる。</p> <p>(2) ダクタイル鋳鉄管等と比べると破損しやすい為、傷がついたりしないよう、より一層の注意を払い施工すること。</p> <p>(3) 施工時には管体に傷がないかを点検し、有害な傷（管厚の10%を超える深さの傷）がある場合は、その箇所を切断除去したうえで、切管として利用すること。</p> <p>4-4-2 EF接合</p> <p>(1) EF接合部へ水が付着することは厳禁である。水場では十分なポンプアップ、雨天時にはテント等による雨除け等の対策を講じること。</p> <p>(2) EF接合部に有害な傷（切削時に除去できない深さの傷、約0.2mm程度）がある場合は、その箇所を切断除去したうえで接合すること。</p> <p>(3) 接合部付近（管端から200mm以上の範囲）を管全周にわたり、ペーパータオルや清潔なウエスで清掃すること。</p> <p>(4) EF接合部を所定のスクレーパを用いて切削（スクレープ）すること。なお、切削が不十分である場合、融着不良の原因となるため、管端から差込長さの位置に記入した標線まで完全に切削すること。また、同じ場所を何回も切削することも融着不良の原因となることから、切削は原則1回とする。</p> <p>(5) 切削部やEF受口を含む融着面は融着作業前に、清潔な素手の状態でエタノールまたはアセトンをしみこませたペーパータオルで清掃すること。また、清掃後は清掃面に触れないよう注意すること。</p> <p>(6) 融着作業が完了した際には必ず接合部のインジケータが隆起していることを確認すること。なお、インジケータが隆起していない場合は融着不良であるため、接合部分を切り取り、新しいEFソケット等を用いて最初から作業をやり直すこと。</p> <p>(7) 融着終了後、下記に示す規定時間、放置・冷却すること。なお、冷却中はクランプで固定したまま、接合部に外力を加えないよう注意すること。</p> <table border="1" data-bbox="1128 1126 1711 1259"> <thead> <tr> <th>呼 び 径</th> <th>冷 却 時 間 [分]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ 5 0</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>φ 7 5</td> <td>1 0</td> </tr> <tr> <td>φ 1 0 0</td> <td>1 0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 接合部に作業日と冷却終了時刻（クランプ取り外し可能時刻）を記入し、冷却中にクランプで固定している状況で写真撮影を行うこと。</p>  <p><記入例></p>	呼 び 径	冷 却 時 間 [分]	φ 5 0	5	φ 7 5	1 0	φ 1 0 0	1 0	<p>・第4節 水道配水用ポリエチレン管の接合を追記</p>
呼 び 径	冷 却 時 間 [分]									
φ 5 0	5									
φ 7 5	1 0									
φ 1 0 0	1 0									

現 行	改 訂	内容など								
<p>第4節 ダクタイル鋳鉄管の接合 (令和3年4月一部改定)</p> <p>4-4-1 GX形継手の接合</p> <p>(1) P・G-Linkを用いる場合の切管は、S種管を用い、挿し口を切断した部分にはダクタイル鋳鉄管切管鉄部用塗料で塗装しなければならない。切管用挿しロリングを用いる場合は、1種管を用い、挿し口を切断した部分にはダクタイル鋳鉄管切管鉄部用塗料または、GX形端面防食用ゴム（挿し口端面）及び、溝用テープ（溝部）を使用して補修しなければならない。</p>	<p>4-4-3 メカニカル継手の接合</p> <p>(1) 管端が直角になるように切断し、管端面のバリを取り除くこと。</p> <p>(2) 管端から200mm程度の内外面に付着した油・砂等の異物をウエス等で取り除くこと。</p> <p>(3) インナーコアを下図のとおり、インナーコアテーパ部の長さが概ね下記表記載のA寸法程度になるように挿入すること。</p> <div data-bbox="1294 384 1547 580" data-label="Diagram"> </div> <table border="1" data-bbox="1131 611 1709 738"> <thead> <tr> <th>呼 び 径</th> <th>A 寸法 (mm) [参考]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ 5 0</td> <td>1 0</td> </tr> <tr> <td>φ 7 5</td> <td>1 5</td> </tr> <tr> <td>φ 1 0 0</td> <td>2 0</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 標準挿入量の標線を記入し、同標線が押輪端面にくるように、片口ずつ管を挿入すること。</p> <p>(5) 管挿入後、ナットを手やスパナ等で少し緩め、スペーサを取り外した後、T頭ボルト、ナットを占めて継手本体を本管に固定すること。</p> <p>なお、締め付けは押輪と継手本体がメタルタッチになるまで行うこと。</p> <p>4-4-4 継手の管理</p> <p>水道配水用ポリエチレン管の継手を施工した場合は、継手形式に応じて下記のとおり接合記録を提出するものとする。</p> <p>【融着(EF)接合】・融着シート（作業日・時刻、継手種類・口径、融着時間が確認できるもの） ・EFコントローラ・専用工具 点検シート</p> <p>【メカニカル継手】・K形継手チェックシート</p> <p>第5節 ダクタイル鋳鉄管の接合 (平成27年4月追記)</p> <p>4-5-1 GX形継手の接合</p> <p>(1) P・G-Linkを用いる場合の切管は、S種管を用い、挿し口を切断した部分にはダクタイル鋳鉄管切管鉄部用塗料で塗装しなければならない。切管用挿しロリングを用いる場合は、1種管を用い、挿し口を切断した部分にはダクタイル鋳鉄管切管鉄部用塗料または、GX形端面防食用ゴム（挿し口端面）及び、溝用テープ（溝部）を使用して補修しなければならない。</p>	呼 び 径	A 寸法 (mm) [参考]	φ 5 0	1 0	φ 7 5	1 5	φ 1 0 0	2 0	
呼 び 径	A 寸法 (mm) [参考]									
φ 5 0	1 0									
φ 7 5	1 5									
φ 1 0 0	2 0									

現 行	改 訂	内容など																														
<p>管鉄部用塗料または、GX形端面防食用ゴム（挿し口端面）及び、溝用テープ（溝部）を使用して補修しなければならない。</p> <p>(2) P・G - Link は、内面の所定の位置に爪が全数装着されていること、外面に押しボルトが全数装備されていることを確認しなければならない。切管用挿しロリングを用いる場合は、挿しロリングのねじ穴位置に O リング（2箇所）が付いていることを確認しなければならない。</p> <p>(3) P・G - Link の取り付けは、爪が管と接するまで全数の押ボルトを均等に手で仮締めした後、対称の位置にある押ボルトを均等に規定の締め付けトルク 100N・m で締め付けなければならない。切管用挿しロリングの接合は、タッピングねじを締め付け後、ねじ部のシールゴムが切管用挿しロリングから飛び出していないこと、及び切管用挿しロリングと挿し口外面との間に隙間ゲージが全周にわたって入らないことを確認しなければならない。</p> <p>(4) 接合に先立ち、挿し口外面から 300mm の間及び、受け口内面に付着している油、砂、その他の異物を完全に除去しなければならない。</p> <p>(5) 直管を用いる場合は、ロックリング、ロックリングフォルダ、異形管を用いる場合はストッパ、一体化長さの範囲内についてはライナ（ライナボード）が正常な位置にあるか確認しなければならない。</p> <p>(6) 直管の接合は、曲げ角度を 2° 以内としなければならない。（接合作業上のゴム輪ずれ防止角度）</p> <p>(7) 直管、P - Link、及びライナ（ライナーボード）の接合後、受け口と挿し口の隙間にゲージを差込み、ゴム輪の入り込み量が下記の表の合格範囲であることを確認しなければならない。</p> <table border="1" data-bbox="380 861 660 1125"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>合格範囲 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ 75</td> <td>8～18</td> </tr> <tr> <td>φ 100</td> <td>8～18</td> </tr> <tr> <td>φ 150</td> <td>11～21</td> </tr> <tr> <td>φ 200</td> <td>11～21</td> </tr> <tr> <td>φ 250</td> <td>11～21</td> </tr> <tr> <td>φ 300</td> <td>14～24</td> </tr> <tr> <td>φ 400</td> <td>14～25</td> </tr> </tbody> </table>	呼び径	合格範囲 (mm)	φ 75	8～18	φ 100	8～18	φ 150	11～21	φ 200	11～21	φ 250	11～21	φ 300	14～24	φ 400	14～25	<p>管鉄部用塗料または、GX形端面防食用ゴム（挿し口端面）及び、溝用テープ（溝部）を使用して補修しなければならない。</p> <p>(2) P・G - Link は、内面の所定の位置に爪が全数装着されていること、外面に押しボルトが全数装備されていることを確認しなければならない。切管用挿しロリングを用いる場合は、挿しロリングのねじ穴位置に O リング（2箇所）が付いていることを確認しなければならない。</p> <p>(3) P・G - Link の取り付けは、爪が管と接するまで全数の押ボルトを均等に手で仮締めした後、対称の位置にある押ボルトを均等に規定の締め付けトルク 100N・m で締め付けなければならない。切管用挿しロリングの接合は、タッピングねじを締め付け後、ねじ部のシールゴムが切管用挿しロリングから飛び出していないこと、及び切管用挿しロリングと挿し口外面との間に隙間ゲージが全周にわたって入らないことを確認しなければならない。</p> <p>(4) 接合に先立ち、挿し口外面から 300mm の間及び、受け口内面に付着している油、砂、その他の異物を完全に除去しなければならない。</p> <p>(5) 直管を用いる場合は、ロックリング、ロックリングフォルダ、異形管を用いる場合はストッパ、一体化長さの範囲内についてはライナ（ライナボード）が正常な位置にあるか確認しなければならない。</p> <p>(6) 直管の接合は、曲げ角度を 2° 以内としなければならない。（接合作業上のゴム輪ずれ防止角度）</p> <p>(7) 直管、P - Link、及びライナ（ライナーボード）の接合後、受け口と挿し口の隙間にゲージを差込み、ゴム輪の入り込み量が下記の表の合格範囲であることを確認しなければならない。</p> <table border="1" data-bbox="1265 853 1545 1077"> <thead> <tr> <th>呼び径</th> <th>合格範囲 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>φ 75</td> <td>8～18</td> </tr> <tr> <td>φ 100</td> <td>8～18</td> </tr> <tr> <td>φ 150</td> <td>11～21</td> </tr> <tr> <td>φ 200</td> <td>11～21</td> </tr> <tr> <td>φ 300</td> <td>14～24</td> </tr> <tr> <td>φ 400</td> <td>14～25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 異形管及び G - Link の T 頭ボルト、ナット締め付け完了後、押輪の施工管理用突部と受け口端面にゲージを差し込み、隙間がないことを確認しなければならない。</p>	呼び径	合格範囲 (mm)	φ 75	8～18	φ 100	8～18	φ 150	11～21	φ 200	11～21	φ 300	14～24	φ 400	14～25	
呼び径	合格範囲 (mm)																															
φ 75	8～18																															
φ 100	8～18																															
φ 150	11～21																															
φ 200	11～21																															
φ 250	11～21																															
φ 300	14～24																															
φ 400	14～25																															
呼び径	合格範囲 (mm)																															
φ 75	8～18																															
φ 100	8～18																															
φ 150	11～21																															
φ 200	11～21																															
φ 300	14～24																															
φ 400	14～25																															
<p>4-4-2 NS形継手の接合</p> <p>(1) 切管用挿しロリングを用いる場合は、1種管を用い、挿し口を切断した部分にはダクタイル鋳鉄管切管鉄部用塗料を使用して補修しなければならない。また、呼び径φ75～φ400は挿しロリングのねじ穴位置に O リング（2箇所）が付いていることを確認しなければならない。呼び径φ500～φ700は切管用挿し口挿しロリン</p> <p>※以降文章番号の変更のみの為省略</p>	<p>4-5-2 NS形継手の接合</p> <p>(1) 切管用挿しロリングを用いる場合は、1種管を用い、挿し口を切断した部分にはダクタイル鋳鉄管切管鉄部用塗料を使用して補修しなければならない。また、呼び径φ75～φ400は挿しロリングのねじ穴位置に O リング（2箇所）が付いていることを確認しなければならない。呼び径φ500～φ700は切管用挿し口挿しロリン</p> <p>58</p> <p>※以降文章番号の変更のみの為省略</p>																															

内容など

- ・付則1 出来形管理基準及び規格値
- ・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記

改訂

<p>出来形管理基準及び規格値</p> <p>1 管 2 種 3 管の肩付工 4 配管工事</p> <p>1 管 2 種 3 管の肩付工 4 配管工事</p>	<p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>
<p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p> <p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p>	<p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>
<p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p> <p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p>	<p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>



(単位: mm)

現行

<p>出来形管理基準及び規格値</p> <p>1 管 2 種 3 管の肩付工 4 配管工事</p> <p>1 管 2 種 3 管の肩付工 4 配管工事</p>	<p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>
<p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p> <p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p>	<p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>
<p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p> <p>4 配管工事 5 配管工事 6 配管工事</p>	<p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p> <p>規格値 ±30</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>	<p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p> <p>規定箇所 管の肩付工 4m以上箇所</p>



(単位: mm)

現 行							改 訂							内容など			
工種別写真撮影箇所一覧表							工種別写真撮影箇所一覧表							・付則1 工種別写真撮影箇所一覧表 ・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記			
章	節	工種	写真管理項目			摘要	章	節	工種	写真管理項目			摘要				
			撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度				撮影項目	撮影頻度	撮影時期	提出頻度				
4 配管工事 施工	1 施工一般	水圧試験	水圧試験状況	試験箇所毎1回	試験時	全箇所	・付則1 工種別写真撮影箇所一覧表 ・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記	1 施工一般	水圧試験	水圧試験状況	試験箇所毎1回	試験時	全箇所	・付則1 工種別写真撮影箇所一覧表 ・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記			
		管洗浄	ポリビック状況	実施箇所毎1回	挿入時 排出時	代表箇所			管洗浄	ポリビック状況	実施箇所毎1回	挿入時 排出時	代表箇所				
		管の明示	管明示の状況	施工箇所又は40m毎1回	設置後	代表箇所			管の明示	管明示の状況	施工箇所又は40m毎1回	設置後	代表箇所				
		ポリエチレンスリーブ被覆工	被覆状況(固定箇所)	施工箇所又は40m毎1回	被覆後	代表箇所			ポリエチレンスリーブ被覆工	被覆状況(固定箇所)	施工箇所又は40m毎1回	被覆後	代表箇所				
			被覆状況(ラップ長さ)	全箇所1回	被覆後	全箇所分				被覆状況(ラップ長さ)	全箇所1回	被覆後	全箇所分				
	2 管路掘削工	2 試掘調査	掘削位置	掘削位置	全箇所1回	掘削前		試掘結果報告書に添付	2 試掘調査	掘削位置	掘削位置	全箇所1回	掘削前		試掘結果報告書に添付		
			埋設物の位置、離隔、土被り、配列	埋設物の位置、離隔、土被り、配列	全箇所1回	掘削後				埋設物の位置、離隔、土被り、配列	埋設物の位置、離隔、土被り、配列	全箇所1回	掘削後				
		埋設物の保護	吊り防護、受け防護の施工状況	吊り防護、受け防護の施工状況	施工箇所毎1回	設置後		代表箇所	埋設物の保護	吊り防護、受け防護の施工状況	吊り防護、受け防護の施工状況	施工箇所毎1回	設置後		代表箇所		
			土留工	使用材料	使用材料	施工箇所又は40m毎1回		設置前		代表箇所	土留工	使用材料	使用材料		施工箇所又は40m毎1回	設置前	代表箇所
				設置状況	設置状況	施工箇所又は40m毎1回		設置後		代表箇所		設置状況	設置状況		施工箇所又は40m毎1回	設置後	代表箇所
			設置延長	設置延長	全数量	設置後		全延長		設置延長	設置延長	全数量	設置後		全延長		
		覆工	施工状況(すりつけ等を含む)	施工状況(すりつけ等を含む)	施工箇所又は40m毎1回	設置後		代表箇所	覆工	施工状況(すりつけ等を含む)	施工状況(すりつけ等を含む)	施工箇所又は40m毎1回	設置後		代表箇所		
			水替工	水替工	施工箇所毎1回	設置後		代表箇所		水替工	水替工	施工箇所毎1回	設置後		代表箇所		
		掘削工	舗装切断状況	舗装切断状況	舗装切断状況	施工箇所毎1回		施工中	代表箇所各1枚	掘削工	舗装切断状況	舗装切断状況	舗装切断状況		施工箇所毎1回	施工中	
				舗装破碎状況	舗装破碎状況	施工箇所又は40m毎1回		施工中				舗装破碎状況	舗装破碎状況		施工箇所又は40m毎1回	施工中	
	掘削状況		掘削状況	掘削状況	施工箇所又は40m毎1回	施工中		掘削状況		掘削状況	掘削状況	施工箇所又は40m毎1回	施工中				
			掘削深さ及び幅	掘削深さ及び幅	施工箇所又は40m毎1回 会所掘り5箇所毎	掘削後				掘削深さ及び幅	掘削深さ及び幅	施工箇所又は40m毎1回 会所掘り5箇所毎	掘削後				
	残土処分	捨場状況	捨場状況	捨場毎1回	敷均し後	代表箇所各1枚		残土処分	捨場状況	捨場状況	捨場毎1回	敷均し後	代表箇所各1枚				
		残土仮置場の状況	残土仮置場の状況	指定場所毎1回	仮置後					残土仮置場の状況	残土仮置場の状況	指定場所毎1回			仮置後		
	3 管布設工	管、弁類の取扱い	管の吊込み状況	管の吊込み状況	施工箇所又は40m毎1回	施工中		代表箇所	管、弁類の取扱い	管の吊込み状況	管の吊込み状況	施工箇所又は40m毎1回	施工中		代表箇所		
			管の据付け	土被り及び占用位置	土被り及び占用位置	施工箇所又は40m毎1回及び変化点毎1回		据付後		変化点毎1枚	管の据付け	土被り及び占用位置	土被り及び占用位置		施工箇所又は40m毎1回及び変化点毎1回	据付後	変化点毎1枚
		既設物と占用位置等の関連		既設物と占用位置等の関連	施工箇所又は40m毎1回	据付後		代表箇所	既設物と占用位置等の関連	既設物と占用位置等の関連		施工箇所又は40m毎1回	据付後		代表箇所		
		管の切断	切管の有効長	切管の有効長	全数量	切断面処理後		全数量	管の切断	切管の有効長	切管の有効長	全数量	切断面処理後		全数量		
			不断水穿孔工	不断水穿孔工	全箇所毎1回	試験時		全箇所		不断水穿孔工	不断水穿孔工	全箇所毎1回	試験時		全箇所		
		弁類取付工	弁の据付け状況(副管、副弁含む)	弁の据付け状況(副管、副弁含む)	全箇所毎1回	据付後		全箇所分	弁類取付工	弁の据付け状況(副管、副弁含む)	弁の据付け状況(副管、副弁含む)	全箇所毎1回	据付後		全箇所分		
			弁室その他の構造物	基礎工の厚さ	基礎工の厚さ	全箇所毎1回		施工後		代表箇所	弁室その他の構造物	基礎工の厚さ	基礎工の厚さ		全箇所毎1回	施工後	代表箇所
		壁貫通部の処理		弁室等の設置状況	弁室等の設置状況	全箇所毎1回		設置後	代表箇所	壁貫通部の処理		弁室等の設置状況	弁室等の設置状況		全箇所毎1回	設置後	代表箇所
廃止管路の残置			モルタル充填状況	モルタル充填状況	施工箇所毎1回	施工後	代表箇所	廃止管路の残置	モルタル充填状況		モルタル充填状況	施工箇所毎1回	施工後	代表箇所			

現 行					改 訂					内容など																																																																																																																																																																																																																																						
<table border="1"> <tr> <td>不断水穿孔工</td> <td>水圧試験状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>試験時</td> <td>全箇所</td> </tr> <tr> <td>弁類取付工</td> <td>弁の据付け状況 (副管、副弁含)</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>据付後</td> <td>全箇所</td> </tr> <tr> <td>弁室その他の構造物</td> <td>基礎工の厚さ</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>施工後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>壁貫通部の処理</td> <td>弁管等の設置状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>設置後</td> <td>代表箇所</td> </tr> <tr> <td>廃止管路の残置</td> <td>モルタル充填状況</td> <td>施工箇所毎1回</td> <td>施工後</td> <td>代表箇所</td> </tr> </table>					不断水穿孔工	水圧試験状況	全箇所毎1回	試験時	全箇所	弁類取付工	弁の据付け状況 (副管、副弁含)	全箇所毎1回	据付後	全箇所	弁室その他の構造物	基礎工の厚さ	全箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚	壁貫通部の処理	弁管等の設置状況	全箇所毎1回	設置後	代表箇所	廃止管路の残置	モルタル充填状況	施工箇所毎1回	施工後	代表箇所	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">章 節</th> <th rowspan="2">工種</th> <th colspan="3">写真管理項目</th> <th rowspan="2">概要</th> </tr> <tr> <th>撮影項目</th> <th>撮影頻度</th> <th>撮影時期</th> </tr> <tr> <td rowspan="5">3 管 布 設 工</td> <td>不断水穿孔工</td> <td>水圧試験状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>試験時</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td>弁類取付工</td> <td>弁の据付け状況 (副管、副弁含)</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>据付後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">弁室その他の構造物</td> <td>基礎工の厚さ</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>施工後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>弁管等の設置状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>設置後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>壁貫通部の処理</td> <td>施工状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>施工後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>廃止管路の残置</td> <td>モルタル充填状況</td> <td>施工箇所毎1回</td> <td>施工後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">4 配 管 工 事 施 工</td> <td rowspan="3">4 水 道 配 水 用 ポ リ エ チ レ ン 管</td> <td>融着(EF)接合</td> <td>管の接合状況 (冷却時)</td> <td>全箇所1回</td> <td>融着接合後の冷却中</td> <td>全箇所分</td> <td rowspan="3">クランプの設置状況と冷却終了時刻の記載が確認できること</td> </tr> <tr> <td>切削(スクレープ)状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>マーキング後の切削直前と切削後</td> <td>代表箇所各2枚</td> </tr> <tr> <td>管の清掃状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>実施中</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">メカニカル継手</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td>インコア設置状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>インコア挿入後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td rowspan="15">4 配 管 工 事 施 工</td> <td rowspan="5">5 ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管 の 接 合</td> <td>GX, NS形継手の接合</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td>K形継手の接合</td> <td>ライナー設置状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>設置時</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">継手の管理</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td>各項目の測定状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>測定時</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>特殊押輪継手の接合</td> <td>取付状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">コンクリート防護</td> <td>配筋間隔</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>組立後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>型枠設置状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>設置後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>コンクリート打設状況</td> <td>全箇所毎1回</td> <td>施工中</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">5 フ ラ ン ジ 継 手 工</td> <td>フランジ継手</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">絶縁フランジ継手</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td>被覆状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>被覆後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>絶縁性能の確認状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>測定時</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">6 鋼 管 溶 接 継 手</td> <td rowspan="2">炭素鋼の被覆アーク溶接</td> <td>管の接合状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>接合後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>ステンレス鋼管の溶接</td> <td>管の接合状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>接合後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">溶接継手の検査</td> <td>外観試験</td> <td>試験毎に1回</td> <td>実施中</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>放射線透過試験 超音波探傷試験</td> <td></td> <td></td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">7 電 気 防 食 工</td> <td rowspan="3">電気防食工</td> <td>土壌抵抗率測定</td> <td>全箇所1回</td> <td>実施中</td> <td>代表箇所</td> </tr> <tr> <td>設置状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>設置後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完成効果測定</td> <td>全箇所1回</td> <td>測定中</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="15">4 配 管 工 事 施 工</td> <td rowspan="5">6 フ ラ ン ジ 継 手 工</td> <td>フランジ継手</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">絶縁フランジ継手</td> <td>管の接合状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>接合後</td> <td>全箇所分</td> </tr> <tr> <td>被覆状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>被覆後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>絶縁性能の確認状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>測定時</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">7 鋼 管 溶 接 継 手</td> <td rowspan="2">炭素鋼の被覆アーク溶接</td> <td>管の接合状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>接合後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>ステンレス鋼管の溶接</td> <td>管の接合状況</td> <td>施工箇所又は40m毎1回</td> <td>接合後</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>溶接継手の検査</td> <td>外観試験 放射線透過試験 超音波探傷試験</td> <td>試験毎に1回</td> <td>実施中</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">8 電 気 防 食 工</td> <td rowspan="3">電気防食工</td> <td>土壌抵抗率測定</td> <td>全箇所1回</td> <td>実施中</td> <td>代表箇所各1枚</td> </tr> <tr> <td>設置状況</td> <td>全箇所1回</td> <td>設置後</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完成効果測定</td> <td>全箇所1回</td> <td>測定中</td> <td></td> </tr> </table>					章 節	工種	写真管理項目			概要	撮影項目	撮影頻度	撮影時期	3 管 布 設 工	不断水穿孔工	水圧試験状況	全箇所毎1回	試験時	全箇所分	弁類取付工	弁の据付け状況 (副管、副弁含)	全箇所毎1回	据付後	全箇所分	弁室その他の構造物	基礎工の厚さ	全箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚	弁管等の設置状況	全箇所毎1回	設置後	代表箇所各1枚	壁貫通部の処理	施工状況	全箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚	廃止管路の残置	モルタル充填状況	施工箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚	4 配 管 工 事 施 工	4 水 道 配 水 用 ポ リ エ チ レ ン 管	融着(EF)接合	管の接合状況 (冷却時)	全箇所1回	融着接合後の冷却中	全箇所分	クランプの設置状況と冷却終了時刻の記載が確認できること	切削(スクレープ)状況	施工箇所又は40m毎1回	マーキング後の切削直前と切削後	代表箇所各2枚	管の清掃状況	施工箇所又は40m毎1回	実施中	代表箇所各1枚	メカニカル継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	インコア設置状況	全箇所1回	インコア挿入後	全箇所分	4 配 管 工 事 施 工	5 ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管 の 接 合	GX, NS形継手の接合	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	K形継手の接合	ライナー設置状況	全箇所1回	設置時	全箇所分	継手の管理	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	各項目の測定状況	施工箇所又は40m毎1回	測定時	代表箇所各1枚	特殊押輪継手の接合	取付状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	コンクリート防護	配筋間隔	全箇所毎1回	組立後	代表箇所各1枚	型枠設置状況	全箇所毎1回	設置後	代表箇所各1枚	コンクリート打設状況	全箇所毎1回	施工中	代表箇所各1枚	5 フ ラ ン ジ 継 手 工	フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	絶縁フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	被覆状況	全箇所1回	被覆後	代表箇所各1枚	絶縁性能の確認状況	全箇所1回	測定時	代表箇所各1枚	6 鋼 管 溶 接 継 手	炭素鋼の被覆アーク溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚	ステンレス鋼管の溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚	溶接継手の検査	外観試験	試験毎に1回	実施中	代表箇所各1枚	放射線透過試験 超音波探傷試験			代表箇所各1枚	7 電 気 防 食 工	電気防食工	土壌抵抗率測定	全箇所1回	実施中	代表箇所	設置状況	全箇所1回	設置後		完成効果測定	全箇所1回	測定中		4 配 管 工 事 施 工	6 フ ラ ン ジ 継 手 工	フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	絶縁フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分	被覆状況	全箇所1回	被覆後	代表箇所各1枚	絶縁性能の確認状況	全箇所1回	測定時	代表箇所各1枚	7 鋼 管 溶 接 継 手	炭素鋼の被覆アーク溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚	ステンレス鋼管の溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚	溶接継手の検査	外観試験 放射線透過試験 超音波探傷試験	試験毎に1回	実施中	代表箇所各1枚	8 電 気 防 食 工	電気防食工	土壌抵抗率測定	全箇所1回	実施中	代表箇所各1枚	設置状況	全箇所1回	設置後		完成効果測定	全箇所1回	測定中	
不断水穿孔工	水圧試験状況	全箇所毎1回	試験時	全箇所																																																																																																																																																																																																																																												
弁類取付工	弁の据付け状況 (副管、副弁含)	全箇所毎1回	据付後	全箇所																																																																																																																																																																																																																																												
弁室その他の構造物	基礎工の厚さ	全箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																												
壁貫通部の処理	弁管等の設置状況	全箇所毎1回	設置後	代表箇所																																																																																																																																																																																																																																												
廃止管路の残置	モルタル充填状況	施工箇所毎1回	施工後	代表箇所																																																																																																																																																																																																																																												
章 節	工種	写真管理項目			概要																																																																																																																																																																																																																																											
		撮影項目	撮影頻度	撮影時期																																																																																																																																																																																																																																												
3 管 布 設 工	不断水穿孔工	水圧試験状況	全箇所毎1回	試験時	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																											
	弁類取付工	弁の据付け状況 (副管、副弁含)	全箇所毎1回	据付後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																											
	弁室その他の構造物	基礎工の厚さ	全箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
		弁管等の設置状況	全箇所毎1回	設置後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
	壁貫通部の処理	施工状況	全箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
廃止管路の残置	モルタル充填状況	施工箇所毎1回	施工後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																												
4 配 管 工 事 施 工	4 水 道 配 水 用 ポ リ エ チ レ ン 管	融着(EF)接合	管の接合状況 (冷却時)	全箇所1回	融着接合後の冷却中	全箇所分	クランプの設置状況と冷却終了時刻の記載が確認できること																																																																																																																																																																																																																																									
		切削(スクレープ)状況	施工箇所又は40m毎1回	マーキング後の切削直前と切削後	代表箇所各2枚																																																																																																																																																																																																																																											
		管の清掃状況	施工箇所又は40m毎1回	実施中	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
	メカニカル継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																											
		インコア設置状況	全箇所1回	インコア挿入後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																											
4 配 管 工 事 施 工	5 ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管 の 接 合	GX, NS形継手の接合	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
		K形継手の接合	ライナー設置状況	全箇所1回	設置時	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
		継手の管理	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
			各項目の測定状況	施工箇所又は40m毎1回	測定時	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
		特殊押輪継手の接合	取付状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
	コンクリート防護	配筋間隔	全箇所毎1回	組立後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
		型枠設置状況	全箇所毎1回	設置後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
		コンクリート打設状況	全箇所毎1回	施工中	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
	5 フ ラ ン ジ 継 手 工	フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
		絶縁フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
	被覆状況		全箇所1回	被覆後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
	絶縁性能の確認状況		全箇所1回	測定時	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
	6 鋼 管 溶 接 継 手	炭素鋼の被覆アーク溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
			ステンレス鋼管の溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																									
		溶接継手の検査	外観試験	試験毎に1回	実施中	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
放射線透過試験 超音波探傷試験					代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																											
7 電 気 防 食 工	電気防食工	土壌抵抗率測定	全箇所1回	実施中	代表箇所																																																																																																																																																																																																																																											
		設置状況	全箇所1回	設置後																																																																																																																																																																																																																																												
		完成効果測定	全箇所1回	測定中																																																																																																																																																																																																																																												
4 配 管 工 事 施 工	6 フ ラ ン ジ 継 手 工	フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
		絶縁フランジ継手	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分																																																																																																																																																																																																																																										
			被覆状況	全箇所1回	被覆後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
			絶縁性能の確認状況	全箇所1回	測定時	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
		7 鋼 管 溶 接 継 手	炭素鋼の被覆アーク溶接	管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																									
	ステンレス鋼管の溶接			管の接合状況	施工箇所又は40m毎1回	接合後	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																									
	溶接継手の検査		外観試験 放射線透過試験 超音波探傷試験	試験毎に1回	実施中	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
	8 電 気 防 食 工	電気防食工	土壌抵抗率測定	全箇所1回	実施中	代表箇所各1枚																																																																																																																																																																																																																																										
			設置状況	全箇所1回	設置後																																																																																																																																																																																																																																											
			完成効果測定	全箇所1回	測定中																																																																																																																																																																																																																																											

 |

仙台市水道局工事共通仕様書（土木・配管工事編）（令和4年4月改定） 新旧比較表

現 行						改 訂						内容など				
8	鋼管塗覆装及び塗装工	管塗装	材料使用量 (塗料缶)	全数量	使用前後	代表箇所	9	鋼管塗覆装及び塗装工	管塗装	材料使用量 (塗料缶)	全数量	使用前後	代表箇所 各1枚			
			ケレン状況	1スパン1回	施工前後					ケレン状況	1スパン1回	施工前後				
			下地処理及び 塗装状況	継手毎全層又は 1スパン1回	塗装後					下地処理及び 塗装状況	継手毎全層又は 1スパン1回	塗装後				
		ジョイントコート	継手毎全層又は 1スパン1回	塗装後		ジョイントコート		継手毎全層又は 1スパン1回	塗装後							
	その他の塗装	材料使用量 (塗料缶)	全数量	使用前後	代表箇所		その他の塗装	材料使用量 (塗料缶)	全数量	使用前後	代表箇所 各1枚					
		下地処理及び 塗装状況	施工箇所毎全層 1回	塗装後				下地処理及び 塗装状況	施工箇所毎全層 1回	塗装後						
	塗覆装及び塗装 面の検査	外観試験 密着試験 ピンホール試験 膜厚試験	試験毎に1回	試験実施中	代表箇所 各1枚		塗覆装及び塗装 面の検査	外観試験 密着試験 ピンホール試験 膜厚試験	試験毎に1回	試験実施中	代表箇所 各1枚					
9	接合工 管	管の切断	切管の有効長	全数量	切断面処理後	全数量分	10	接合工 管	管の切断	切管の有効長	全数量	切断面処理後	全数量分			
		接合状況	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分			接合状況	管の接合状況	全箇所1回	接合後	全箇所分			
		離脱防止金具の 設置	設置状況	全箇所1回	設置後	全箇所分			離脱防止金具の 設置	設置状況	全箇所1回	設置後	全箇所分			
4	配管工事 施工	10	管路掘削に伴う 路面復旧	写真管理項目				摘要	4	配管工事 施工	11	管路掘削に伴う 路面復旧	埋戻し状況	各層毎施工箇所 又は40mに1回	施工中	代表箇所
				輻圧状況	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				敷均し厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				輻圧状況	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				敷均し厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				輻圧状況	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
				敷均し厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所									
	輻圧状況	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所												
	厚さ	各層毎施工箇所 又は40mに1回	修正後	代表箇所												
	11	水管橋架設	架設状況(吊り込み、 組み立て)	1スパン毎1回	1工事1回	実施中	代表箇所 各1枚	12		水管橋	架設状況(吊り込み、 組み立て)	1スパン毎1回	1工事1回	施工中	代表箇所 各1枚	
溶接			第6節 鋼管溶接継手に準拠													
塗装			第8節 鋼管塗覆装及び塗装工に準拠													
12	推進工事	さや管内配管	スペーサー設置 状況	施工箇所毎1回	設置後	代表箇所	13	推進工事	さや管内配管	スペーサー設置 状況	施工箇所毎1回	設置後	代表箇所 各1枚			
			溶接	第6節 鋼管溶接継手に準拠												
			塗装	第8節 鋼管塗覆装及び塗装工に準拠												
			溶接	第6節 鋼管溶接継手に準拠												
	中込め注入	施工状況	施工箇所毎1回	施工中	代表箇所 各1枚			中込め注入	施工状況	施工箇所毎1回	施工中	代表箇所 各1枚				

現 行							改 訂							内容など					
5 給水装置 切替工事	13 防凍工	防凍工	設置状況	全箇所毎1回	施工中	代表箇所各1枚													
	2 施工	配管工事	全景(分水部～既設管接続部)	全箇所1回	接続後	全箇所分													
			既設管接続箇所埋設深度	全箇所1回	接続後	代表箇所													
			DIP使用箇所	施工箇所又は4件毎1回	接続後	代表箇所													
			土工事	舗装破碎状況	施工箇所又は4件毎1回	施工中	代表箇所												
			掘削状況	施工箇所又は4件毎1回	施工中														
			掘削深さ及び幅	施工箇所又は4件毎1回	掘削後														
			その他	第2節 管路掘削工 及び 第10節 管路掘削に伴う路面復旧に準拠															
			宅地内復旧	復旧状況	全箇所	復旧前後	全箇所分												
	章 節	工種	写真管理項目				摘要												
その他	撤去品	材質形状寸法	全延長	撤去完了後	全延長分														
		他企業の立会を要するもの	立会い状況	その都度	実施中	適宜													
<p>・この表の工種に記載のないものについては宮城県土木部共通仕様書を準用するものとする</p> <p>・工事の種類、規模、施工条件等によりこの表によりがたい場合及び宮城県土木部共通仕様書を準用する場合の撮影頻度、提出頻度等は、監督職員の指示によるものとする</p>							<p>・この表の工種に記載のないものについては宮城県土木部共通仕様書を準用するものとする</p> <p>・工事の種類、規模、施工条件等によりこの表によりがたい場合及び宮城県土木部共通仕様書を準用する場合の撮影頻度、提出頻度等は、監督職員の指示によるものとする</p>												

現 行		改 訂		内容など																																																																																																																																																																																																																							
平成26年4月一部改正 凡例（1/500平面図用）		令和4年4月一部改正 凡例（1/500平面図用）		・凡例 ・水道配水用ポリエチレン管の採用による追記																																																																																																																																																																																																																							
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">1. 新設管の呼び径表示</th> <th colspan="2">3. 附属設備等の表示</th> </tr> <tr> <td>φ50以下</td> <td>----</td> <td>仕切弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ75</td> <td>-----</td> <td>バタフライ弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ100</td> <td>-----</td> <td>切替弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ125</td> <td>-----</td> <td>消火栓 地下式単口</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ150</td> <td>-----</td> <td>消火栓 地下式双口</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ200</td> <td>-----</td> <td>消火栓 地上式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ250</td> <td>-----</td> <td>排水栓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ300</td> <td>-----</td> <td>空気弁 単口・不凍急排</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ350以上</td> <td>-----</td> <td>排水栓付空気弁</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2">2. 管種(継手形式)表示</th> <td>圧力調整弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルA形</td> <td>.....DIP(A).....</td> <td>緊急遮断弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルK形</td> <td>.....DIP(K).....</td> <td>流量調整弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS II形</td> <td>.....DIP(S II).....</td> <td>流量計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS形</td> <td>.....DIP(S).....</td> <td>水圧計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルKF形</td> <td>.....DIP(KF).....</td> <td>排流装置 随時放流</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルNS形</td> <td>.....DIP(NS).....</td> <td>排流装置 常時放流</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルGX形</td> <td>.....DIP(GX).....</td> <td>管の上下交差箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鑄鉄管印ろう形 インチ・ミリサイズ</td> <td>.....CIP(印).....</td> <td>管の接続箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鑄鉄管メカニカル形 ミリサイズ</td> <td>.....CIP(M).....</td> <td>伸縮管 可撓管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td>.....SP.....</td> <td>片落管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニール管 TS継手</td> <td>.....VP(TS).....</td> <td>管の深度変化箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニール管 ゴム輪形</td> <td>.....VP(RR).....</td> <td>サヤ管 伏越・推進箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石綿管</td> <td>.....ACP.....</td> <td>栓・キャップ止め ・フランジ止め</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレス鋼管 SUS304</td> <td>.....SUS(304).....</td> <td>多目的仕切弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレス鋼管 SUS316L</td> <td>.....SUS(316L).....</td> <td>ターミナル</td> <td></td> </tr> </table>		1. 新設管の呼び径表示			3. 附属設備等の表示		φ50以下	----	仕切弁		φ75	-----	バタフライ弁		φ100	-----	切替弁		φ125	-----	消火栓 地下式単口		φ150	-----	消火栓 地下式双口		φ200	-----	消火栓 地上式		φ250	-----	排水栓		φ300	-----	空気弁 単口・不凍急排		φ350以上	-----	排水栓付空気弁		2. 管種(継手形式)表示		圧力調整弁		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルA形DIP(A).....	緊急遮断弁		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルK形DIP(K).....	流量調整弁		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS II形DIP(S II).....	流量計		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS形DIP(S).....	水圧計		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルKF形DIP(KF).....	排流装置 随時放流		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルNS形DIP(NS).....	排流装置 常時放流		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルGX形DIP(GX).....	管の上下交差箇所		鑄鉄管印ろう形 インチ・ミリサイズCIP(印).....	管の接続箇所		鑄鉄管メカニカル形 ミリサイズCIP(M).....	伸縮管 可撓管		鋼管SP.....	片落管		硬質塩化ビニール管 TS継手VP(TS).....	管の深度変化箇所		硬質塩化ビニール管 ゴム輪形VP(RR).....	サヤ管 伏越・推進箇所		石綿管ACP.....	栓・キャップ止め ・フランジ止め		ステンレス鋼管 SUS304SUS(304).....	多目的仕切弁		ステンレス鋼管 SUS316LSUS(316L).....	ターミナル		<table border="1"> <tr> <th colspan="2">1. 新設管の呼び径表示</th> <th colspan="2">3. 附属設備等の表示</th> </tr> <tr> <td>φ50以下</td> <td>----</td> <td>仕切弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ75</td> <td>-----</td> <td>バタフライ弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ100</td> <td>-----</td> <td>切替弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ125</td> <td>-----</td> <td>消火栓 地下式単口</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ150</td> <td>-----</td> <td>消火栓 地下式双口</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ200</td> <td>-----</td> <td>消火栓 地上式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ250</td> <td>-----</td> <td>排水栓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ300</td> <td>-----</td> <td>空気弁 単口・不凍急排</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ350以上</td> <td>-----</td> <td>排水栓付空気弁</td> <td></td> </tr> <tr> <th colspan="2">2. 管種(継手形式)表示</th> <td>圧力調整弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道配水用ポリエチレン管 融着(EF)接合</td> <td>.....HPPE(EF).....</td> <td>緊急遮断弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道配水用ポリエチレン管 メカニカル継手</td> <td>.....HPPE(M).....</td> <td>流量調整弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道配水用ポリエチレン管 ロケーティングワイヤ・設置箇所</td> <td>.....HPPE(**)ロケ有.....</td> <td>流量計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルA形</td> <td>.....DIP(A).....</td> <td>水圧計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルK形</td> <td>.....DIP(K).....</td> <td>排流装置 随時放流</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS II形</td> <td>.....DIP(S II).....</td> <td>排流装置 常時放流</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS形</td> <td>.....DIP(S).....</td> <td>管の上下交差箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルKF形</td> <td>.....DIP(KF).....</td> <td>管の接続箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルNS形</td> <td>.....DIP(NS).....</td> <td>伸縮管 可撓管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダクタイル鑄鉄管 メカニカルGX形</td> <td>.....DIP(GX).....</td> <td>片落管</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鑄鉄管印ろう形 インチ・ミリサイズ</td> <td>.....CIP(印).....</td> <td>管の深度変化箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鑄鉄管メカニカル形 ミリサイズ</td> <td>.....CIP(M).....</td> <td>サヤ管 伏越・推進箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鋼管</td> <td>.....SP.....</td> <td>栓・キャップ止め ・フランジ止め</td> <td></td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニール管 TS継手</td> <td>.....VP(TS).....</td> <td>多目的仕切弁</td> <td></td> </tr> <tr> <td>硬質塩化ビニール管 ゴム輪形</td> <td>.....VP(RR).....</td> <td>ターミナル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>石綿管</td> <td>.....ACP.....</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ステンレス鋼管 SUS304</td> <td>.....SUS(304).....</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		1. 新設管の呼び径表示		3. 附属設備等の表示		φ50以下	----	仕切弁		φ75	-----	バタフライ弁		φ100	-----	切替弁		φ125	-----	消火栓 地下式単口		φ150	-----	消火栓 地下式双口		φ200	-----	消火栓 地上式		φ250	-----	排水栓		φ300	-----	空気弁 単口・不凍急排		φ350以上	-----	排水栓付空気弁		2. 管種(継手形式)表示		圧力調整弁		水道配水用ポリエチレン管 融着(EF)接合HPPE(EF).....	緊急遮断弁		水道配水用ポリエチレン管 メカニカル継手HPPE(M).....	流量調整弁		水道配水用ポリエチレン管 ロケーティングワイヤ・設置箇所HPPE(**)ロケ有.....	流量計		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルA形DIP(A).....	水圧計		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルK形DIP(K).....	排流装置 随時放流		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS II形DIP(S II).....	排流装置 常時放流		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS形DIP(S).....	管の上下交差箇所		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルKF形DIP(KF).....	管の接続箇所		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルNS形DIP(NS).....	伸縮管 可撓管		ダクタイル鑄鉄管 メカニカルGX形DIP(GX).....	片落管		鑄鉄管印ろう形 インチ・ミリサイズCIP(印).....	管の深度変化箇所		鑄鉄管メカニカル形 ミリサイズCIP(M).....	サヤ管 伏越・推進箇所		鋼管SP.....	栓・キャップ止め ・フランジ止め		硬質塩化ビニール管 TS継手VP(TS).....	多目的仕切弁		硬質塩化ビニール管 ゴム輪形VP(RR).....	ターミナル		石綿管ACP.....			ステンレス鋼管 SUS304SUS(304).....	
1. 新設管の呼び径表示		3. 附属設備等の表示																																																																																																																																																																																																																									
φ50以下	----	仕切弁																																																																																																																																																																																																																									
φ75	-----	バタフライ弁																																																																																																																																																																																																																									
φ100	-----	切替弁																																																																																																																																																																																																																									
φ125	-----	消火栓 地下式単口																																																																																																																																																																																																																									
φ150	-----	消火栓 地下式双口																																																																																																																																																																																																																									
φ200	-----	消火栓 地上式																																																																																																																																																																																																																									
φ250	-----	排水栓																																																																																																																																																																																																																									
φ300	-----	空気弁 単口・不凍急排																																																																																																																																																																																																																									
φ350以上	-----	排水栓付空気弁																																																																																																																																																																																																																									
2. 管種(継手形式)表示		圧力調整弁																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルA形DIP(A).....	緊急遮断弁																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルK形DIP(K).....	流量調整弁																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS II形DIP(S II).....	流量計																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS形DIP(S).....	水圧計																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルKF形DIP(KF).....	排流装置 随時放流																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルNS形DIP(NS).....	排流装置 常時放流																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルGX形DIP(GX).....	管の上下交差箇所																																																																																																																																																																																																																									
鑄鉄管印ろう形 インチ・ミリサイズCIP(印).....	管の接続箇所																																																																																																																																																																																																																									
鑄鉄管メカニカル形 ミリサイズCIP(M).....	伸縮管 可撓管																																																																																																																																																																																																																									
鋼管SP.....	片落管																																																																																																																																																																																																																									
硬質塩化ビニール管 TS継手VP(TS).....	管の深度変化箇所																																																																																																																																																																																																																									
硬質塩化ビニール管 ゴム輪形VP(RR).....	サヤ管 伏越・推進箇所																																																																																																																																																																																																																									
石綿管ACP.....	栓・キャップ止め ・フランジ止め																																																																																																																																																																																																																									
ステンレス鋼管 SUS304SUS(304).....	多目的仕切弁																																																																																																																																																																																																																									
ステンレス鋼管 SUS316LSUS(316L).....	ターミナル																																																																																																																																																																																																																									
1. 新設管の呼び径表示		3. 附属設備等の表示																																																																																																																																																																																																																									
φ50以下	----	仕切弁																																																																																																																																																																																																																									
φ75	-----	バタフライ弁																																																																																																																																																																																																																									
φ100	-----	切替弁																																																																																																																																																																																																																									
φ125	-----	消火栓 地下式単口																																																																																																																																																																																																																									
φ150	-----	消火栓 地下式双口																																																																																																																																																																																																																									
φ200	-----	消火栓 地上式																																																																																																																																																																																																																									
φ250	-----	排水栓																																																																																																																																																																																																																									
φ300	-----	空気弁 単口・不凍急排																																																																																																																																																																																																																									
φ350以上	-----	排水栓付空気弁																																																																																																																																																																																																																									
2. 管種(継手形式)表示		圧力調整弁																																																																																																																																																																																																																									
水道配水用ポリエチレン管 融着(EF)接合HPPE(EF).....	緊急遮断弁																																																																																																																																																																																																																									
水道配水用ポリエチレン管 メカニカル継手HPPE(M).....	流量調整弁																																																																																																																																																																																																																									
水道配水用ポリエチレン管 ロケーティングワイヤ・設置箇所HPPE(**)ロケ有.....	流量計																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルA形DIP(A).....	水圧計																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルK形DIP(K).....	排流装置 随時放流																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS II形DIP(S II).....	排流装置 常時放流																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルS形DIP(S).....	管の上下交差箇所																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルKF形DIP(KF).....	管の接続箇所																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルNS形DIP(NS).....	伸縮管 可撓管																																																																																																																																																																																																																									
ダクタイル鑄鉄管 メカニカルGX形DIP(GX).....	片落管																																																																																																																																																																																																																									
鑄鉄管印ろう形 インチ・ミリサイズCIP(印).....	管の深度変化箇所																																																																																																																																																																																																																									
鑄鉄管メカニカル形 ミリサイズCIP(M).....	サヤ管 伏越・推進箇所																																																																																																																																																																																																																									
鋼管SP.....	栓・キャップ止め ・フランジ止め																																																																																																																																																																																																																									
硬質塩化ビニール管 TS継手VP(TS).....	多目的仕切弁																																																																																																																																																																																																																									
硬質塩化ビニール管 ゴム輪形VP(RR).....	ターミナル																																																																																																																																																																																																																									
石綿管ACP.....																																																																																																																																																																																																																										
ステンレス鋼管 SUS304SUS(304).....																																																																																																																																																																																																																										

内容など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 弁栓類総括表（2.圧力・水位調整弁）の改定 ・ パイプノット欄追加

改訂	<p>弁栓類総括表の記入例とその解説等</p> <p style="text-align: right;">（令和4年4月一部改定）</p>																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <tr> <td>2</td> <td>圧力・水位調整弁</td> <td>1/7</td> <td>2/7</td> <td>記入例</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>〇〇区〇町〇丁目〇〇</td> <td>〇〇区〇町〇丁目〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>種別</td> <td>減圧弁</td> <td>減圧弁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び径</td> <td>φ300</td> <td>φ200</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型番</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>製造番号</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び圧力</td> <td>10k</td> <td>10k</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>接合形式</td> <td>NS形</td> <td>NS形</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>減圧方法</td> <td>二次圧一定</td> <td>二次圧一定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次側圧力</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2次側圧力(高)</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2次側設定圧力(低)</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>パイプノット外設定圧力</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤高</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管中心高</td> <td>98</td> <td>98</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>メーカ一名</td> <td>〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水区域最高地盤高</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水区域最低地盤高</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電力使用者コード</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室構造</td> <td>RC製</td> <td>RC製</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室サイズ<巾×長さ×深さ></td> <td>2.0×4.5×2.5</td> <td>2.0×4.5×2.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室排水</td> <td>自然排水</td> <td>自然排水</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	2	圧力・水位調整弁	1/7	2/7	記入例	名称	〇〇〇〇	〇〇〇〇			設置場所	〇〇区〇町〇丁目〇〇	〇〇区〇町〇丁目〇〇			種別	減圧弁	減圧弁			呼び径	φ300	φ200			型番	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇			製造番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇			呼び圧力	10k	10k			接合形式	NS形	NS形			減圧方法	二次圧一定	二次圧一定			1次側圧力	〇〇.〇	〇〇.〇			2次側圧力(高)	〇〇.〇	〇〇.〇			2次側設定圧力(低)	〇〇.〇	〇〇.〇			パイプノット外設定圧力	〇〇.〇	〇〇.〇			地盤高	100	100			管中心高	98	98			メーカ一名	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇			給水区域最高地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇			給水区域最低地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇			電力使用者コード					室構造	RC製	RC製			室サイズ<巾×長さ×深さ>	2.0×4.5×2.5	2.0×4.5×2.5			室排水	自然排水	自然排水			<table border="1"> <tr> <td colspan="2">記入事項の解説等</td> </tr> <tr> <td>図面番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対図番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完成時に決定している場合は記載</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区・町丁目・地番・号(地先, または学校, 公園名, 等わかる範囲で記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減圧弁/水位調整弁/その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び径</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メーカ一型番</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記号及び数字, 等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び圧力を表示 7.5k/10k/16k</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フランジ形/NS形/GX形, 等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二次圧一定/風夜間切替/流量切替/その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MPa表示(完成時に決定している場合は記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MPa表示(同上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MPa表示(同上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位(わかる範囲で記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位(わかる範囲で記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電力新規申込み, 変更時, 等の</td> <td></td> </tr> <tr> <td><お客様番号(9桁の数字)>を記載</td> <td></td> </tr> <tr> <td>RC製/レゾコ製/建屋内/共同溝, 等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位(外寸)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自然排水/ホソバ排水/無, 等</td> <td></td> </tr> </table>	記入事項の解説等		図面番号		対図番号		完成時に決定している場合は記載		区・町丁目・地番・号(地先, または学校, 公園名, 等わかる範囲で記載)		減圧弁/水位調整弁/その他		呼び径		メーカ一型番		記号及び数字, 等		呼び圧力を表示 7.5k/10k/16k		フランジ形/NS形/GX形, 等		二次圧一定/風夜間切替/流量切替/その他		MPa表示(完成時に決定している場合は記載)		MPa表示(同上)		MPa表示(同上)		0.1m単位		0.1m単位		0.1m単位(わかる範囲で記載)		0.1m単位(わかる範囲で記載)		電力新規申込み, 変更時, 等の		<お客様番号(9桁の数字)>を記載		RC製/レゾコ製/建屋内/共同溝, 等		0.1m単位(外寸)		自然排水/ホソバ排水/無, 等	
2	圧力・水位調整弁	1/7	2/7	記入例																																																																																																																																																																
名称	〇〇〇〇	〇〇〇〇																																																																																																																																																																		
設置場所	〇〇区〇町〇丁目〇〇	〇〇区〇町〇丁目〇〇																																																																																																																																																																		
種別	減圧弁	減圧弁																																																																																																																																																																		
呼び径	φ300	φ200																																																																																																																																																																		
型番	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇																																																																																																																																																																		
製造番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇																																																																																																																																																																		
呼び圧力	10k	10k																																																																																																																																																																		
接合形式	NS形	NS形																																																																																																																																																																		
減圧方法	二次圧一定	二次圧一定																																																																																																																																																																		
1次側圧力	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																																		
2次側圧力(高)	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																																		
2次側設定圧力(低)	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																																		
パイプノット外設定圧力	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																																		
地盤高	100	100																																																																																																																																																																		
管中心高	98	98																																																																																																																																																																		
メーカ一名	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇																																																																																																																																																																		
給水区域最高地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																																		
給水区域最低地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																																		
電力使用者コード																																																																																																																																																																				
室構造	RC製	RC製																																																																																																																																																																		
室サイズ<巾×長さ×深さ>	2.0×4.5×2.5	2.0×4.5×2.5																																																																																																																																																																		
室排水	自然排水	自然排水																																																																																																																																																																		
記入事項の解説等																																																																																																																																																																				
図面番号																																																																																																																																																																				
対図番号																																																																																																																																																																				
完成時に決定している場合は記載																																																																																																																																																																				
区・町丁目・地番・号(地先, または学校, 公園名, 等わかる範囲で記載)																																																																																																																																																																				
減圧弁/水位調整弁/その他																																																																																																																																																																				
呼び径																																																																																																																																																																				
メーカ一型番																																																																																																																																																																				
記号及び数字, 等																																																																																																																																																																				
呼び圧力を表示 7.5k/10k/16k																																																																																																																																																																				
フランジ形/NS形/GX形, 等																																																																																																																																																																				
二次圧一定/風夜間切替/流量切替/その他																																																																																																																																																																				
MPa表示(完成時に決定している場合は記載)																																																																																																																																																																				
MPa表示(同上)																																																																																																																																																																				
MPa表示(同上)																																																																																																																																																																				
0.1m単位																																																																																																																																																																				
0.1m単位																																																																																																																																																																				
0.1m単位(わかる範囲で記載)																																																																																																																																																																				
0.1m単位(わかる範囲で記載)																																																																																																																																																																				
電力新規申込み, 変更時, 等の																																																																																																																																																																				
<お客様番号(9桁の数字)>を記載																																																																																																																																																																				
RC製/レゾコ製/建屋内/共同溝, 等																																																																																																																																																																				
0.1m単位(外寸)																																																																																																																																																																				
自然排水/ホソバ排水/無, 等																																																																																																																																																																				

現行	<p>弁栓類総括表の記入例とその解説等</p> <p style="text-align: right;">（平成26年4月一部改定）</p>																																																																																																																																																														
<table border="1"> <tr> <td>2</td> <td>圧力・水位調整弁</td> <td>1/7</td> <td>2/7</td> <td>記入例</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td>〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>〇〇区〇町〇丁目〇〇</td> <td>〇〇区〇町〇丁目〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>種別</td> <td>減圧弁</td> <td>減圧弁</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び径</td> <td>φ300</td> <td>φ200</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>型番</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>製造番号</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び圧力</td> <td>10k</td> <td>10k</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>接合形式</td> <td>NS形</td> <td>NS形</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>減圧方法</td> <td>二次圧一定</td> <td>二次圧一定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1次側圧力</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2次側圧力(高)</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2次側圧力(低)</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地盤高</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>管中心高</td> <td>98</td> <td>98</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>メーカ一名</td> <td>〇〇〇〇〇〇</td> <td>〇〇〇〇〇〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水区域最高地盤高</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>給水区域最低地盤高</td> <td>〇〇.〇</td> <td>〇〇.〇</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>電力使用者コード</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室構造</td> <td>RC製</td> <td>RC製</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室サイズ<巾×長さ×深さ></td> <td>2.0×4.5×2.5</td> <td>2.0×4.5×2.5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>室排水</td> <td>自然排水</td> <td>自然排水</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	2	圧力・水位調整弁	1/7	2/7	記入例	名称	〇〇〇〇	〇〇〇〇			設置場所	〇〇区〇町〇丁目〇〇	〇〇区〇町〇丁目〇〇			種別	減圧弁	減圧弁			呼び径	φ300	φ200			型番	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇			製造番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇			呼び圧力	10k	10k			接合形式	NS形	NS形			減圧方法	二次圧一定	二次圧一定			1次側圧力	〇〇.〇	〇〇.〇			2次側圧力(高)	〇〇.〇	〇〇.〇			2次側圧力(低)	〇〇.〇	〇〇.〇			地盤高	100	100			管中心高	98	98			メーカ一名	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇			給水区域最高地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇			給水区域最低地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇			電力使用者コード					室構造	RC製	RC製			室サイズ<巾×長さ×深さ>	2.0×4.5×2.5	2.0×4.5×2.5			室排水	自然排水	自然排水			<table border="1"> <tr> <td colspan="2">記入事項の解説等</td> </tr> <tr> <td>図面番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>対図番号</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完成時に決定している場合は記載</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区・町丁目・地番・号(地先, または学校, 公園名, 等わかる範囲で記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減圧弁/水位調整弁/その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び径</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メーカ一型番</td> <td></td> </tr> <tr> <td>記号及び数字, 等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼び圧力を表示 7.5k/10k/16k</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フランジ形/NS形/GX形, 等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二次圧一定/風夜間切替/流量切替/その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MPa表示(完成時に決定している場合は記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MPa表示(同上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>MPa表示(同上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位(わかる範囲で記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位(わかる範囲で記載)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電力新規申込み, 変更時, 等の</td> <td></td> </tr> <tr> <td><お客様番号(9桁の数字)>を記載</td> <td></td> </tr> <tr> <td>RC製/レゾコ製/建屋内/共同溝, 等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>0.1m単位(外寸)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自然排水/ホソバ排水/無, 等</td> <td></td> </tr> </table>	記入事項の解説等		図面番号		対図番号		完成時に決定している場合は記載		区・町丁目・地番・号(地先, または学校, 公園名, 等わかる範囲で記載)		減圧弁/水位調整弁/その他		呼び径		メーカ一型番		記号及び数字, 等		呼び圧力を表示 7.5k/10k/16k		フランジ形/NS形/GX形, 等		二次圧一定/風夜間切替/流量切替/その他		MPa表示(完成時に決定している場合は記載)		MPa表示(同上)		MPa表示(同上)		0.1m単位		0.1m単位		0.1m単位(わかる範囲で記載)		0.1m単位(わかる範囲で記載)		電力新規申込み, 変更時, 等の		<お客様番号(9桁の数字)>を記載		RC製/レゾコ製/建屋内/共同溝, 等		0.1m単位(外寸)		自然排水/ホソバ排水/無, 等	
2	圧力・水位調整弁	1/7	2/7	記入例																																																																																																																																																											
名称	〇〇〇〇	〇〇〇〇																																																																																																																																																													
設置場所	〇〇区〇町〇丁目〇〇	〇〇区〇町〇丁目〇〇																																																																																																																																																													
種別	減圧弁	減圧弁																																																																																																																																																													
呼び径	φ300	φ200																																																																																																																																																													
型番	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇																																																																																																																																																													
製造番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇〇〇																																																																																																																																																													
呼び圧力	10k	10k																																																																																																																																																													
接合形式	NS形	NS形																																																																																																																																																													
減圧方法	二次圧一定	二次圧一定																																																																																																																																																													
1次側圧力	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																													
2次側圧力(高)	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																													
2次側圧力(低)	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																													
地盤高	100	100																																																																																																																																																													
管中心高	98	98																																																																																																																																																													
メーカ一名	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇																																																																																																																																																													
給水区域最高地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																													
給水区域最低地盤高	〇〇.〇	〇〇.〇																																																																																																																																																													
電力使用者コード																																																																																																																																																															
室構造	RC製	RC製																																																																																																																																																													
室サイズ<巾×長さ×深さ>	2.0×4.5×2.5	2.0×4.5×2.5																																																																																																																																																													
室排水	自然排水	自然排水																																																																																																																																																													
記入事項の解説等																																																																																																																																																															
図面番号																																																																																																																																																															
対図番号																																																																																																																																																															
完成時に決定している場合は記載																																																																																																																																																															
区・町丁目・地番・号(地先, または学校, 公園名, 等わかる範囲で記載)																																																																																																																																																															
減圧弁/水位調整弁/その他																																																																																																																																																															
呼び径																																																																																																																																																															
メーカ一型番																																																																																																																																																															
記号及び数字, 等																																																																																																																																																															
呼び圧力を表示 7.5k/10k/16k																																																																																																																																																															
フランジ形/NS形/GX形, 等																																																																																																																																																															
二次圧一定/風夜間切替/流量切替/その他																																																																																																																																																															
MPa表示(完成時に決定している場合は記載)																																																																																																																																																															
MPa表示(同上)																																																																																																																																																															
MPa表示(同上)																																																																																																																																																															
0.1m単位																																																																																																																																																															
0.1m単位																																																																																																																																																															
0.1m単位(わかる範囲で記載)																																																																																																																																																															
0.1m単位(わかる範囲で記載)																																																																																																																																																															
電力新規申込み, 変更時, 等の																																																																																																																																																															
<お客様番号(9桁の数字)>を記載																																																																																																																																																															
RC製/レゾコ製/建屋内/共同溝, 等																																																																																																																																																															
0.1m単位(外寸)																																																																																																																																																															
自然排水/ホソバ排水/無, 等																																																																																																																																																															